



2018年度 LOMスローガン

すべての事に感謝する ～幸せをつかむための行動～

40周年スローガン

感謝 ～過去から現在、そして未来へ～

青年会議所[J C]とは

青年会議所には、品格ある青年であれば、個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し社会貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。会員は40歳を超えると現役を退かなくてはなりません。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。各青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られます。会員は1年ごとにさまざまな役職を経験することで、豊富な実践経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていくことができます。青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した活動分野は幅広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば国会議員をはじめ、知事、市長、地方議員などの人材を輩出、日本のリーダーとして活躍中です。

67年の歴史をもつ日本の青年会議所運動は、めざましい発展を続けておりますが、現在695の地域に、約3万2千人の会員を擁し、全国的運動の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。全世界に及ぶこの青年運動の中枢は国際青年会議所ですが、117ヶ国に国家青年会議所があり、約17万人が国際的な連携をもって活動しております。

J C I Creed

The creed of junior chamber international
We Believe;
That faith in God gives meaning and purpose to human life;
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;
That economic justice can best be won by free men through free enterprise;
That government should be of laws rather than of men;
That earth's great treasure lies in human personality ; And
That service to humanity is the best work of life.

J C I Mission

To provide development opportunities that empower
young people to create positive change.

J C I Vision

To be the leading global network of
young active citizens.

J C 宣言

日本の青年会議所は混沌という未知の可能性を切り拓き
個人の自立性と社会の公共性が生き生きと協和する
確かな時代を築くために率先して行動することを宣言する

綱 領

われわれJAYCEEは社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者 相集い 力を合わせ青年としての英知と
勇気と情熱をもって明るい豊かな社会を築き上げよう

関東地区宣言

われわれは国づくりの先駆者(さきがけ)として責任と誇りをもち
愛する地域のため個を確立し同じ価値観のもと共創しあい
関東地区は日本の礎となることを誓う

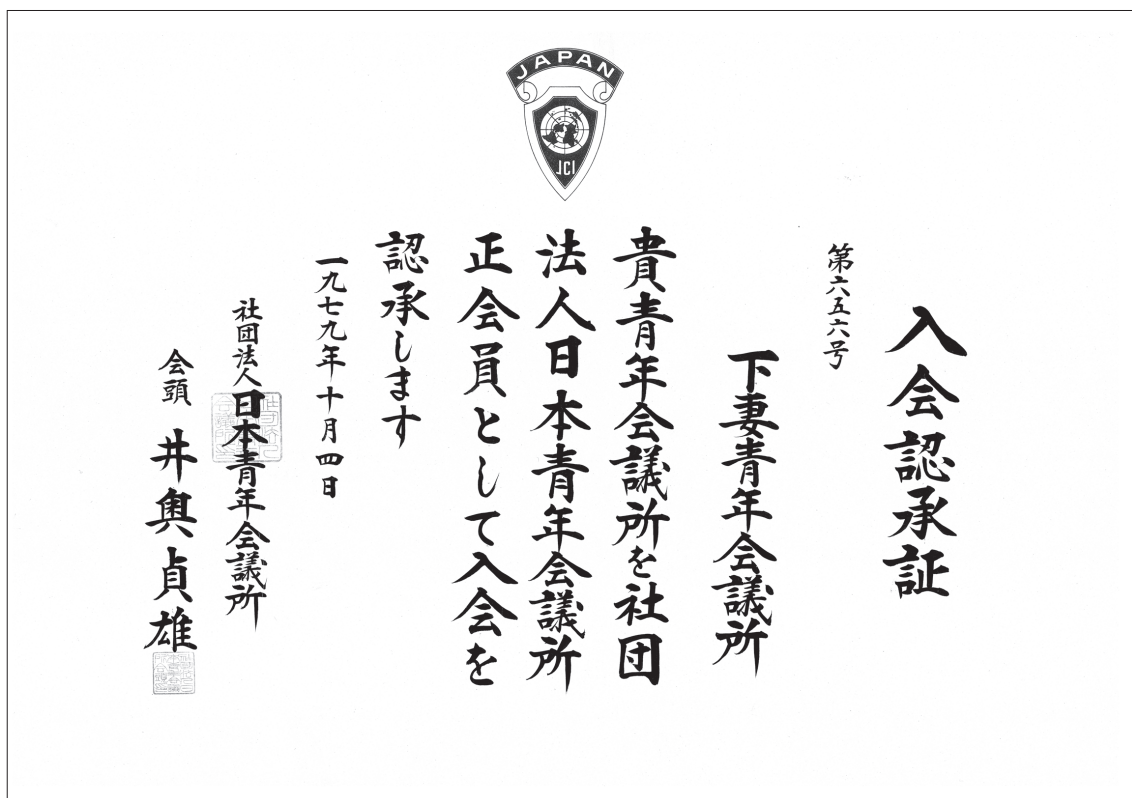
いばらきJC宣言

わたしたちは自立発展する地域確立のため
社会システムとこころの真価を創造し
新世代(みらい)を担う者たちが光り輝き
この豊かな郷土と共栄した夢と希望溢れる
「いばらき」を創ることを宣言する

目 次

◆入会認証証・創立宣言文・・・・・・・・・・	4	◆実行委員長挨拶・・・・・・・・・・	13
◆理事長挨拶・・・・・・・・・・	5	一般社団法人下妻青年会議所	
一般社団法人下妻青年会議所		40周年実行委員長 赤荻 恒星	
第40代理事長 小口 泰永		◆歴代理事長並びに年代別紹介	
◆祝辞・・・・・・・・・・	6	(1979～2018年)・・・・・・・・・・	14
茨城県知事	大井川和彦様	◆協賛企業一覧・・・・・・・・・・	39
茨城県議会議員	飯塚 秋男様	◆編集後記・・・・・・・・・・	42
茨城県議会議員	飯田 智男様		
茨城県議会議員	金子 晃久様		
下妻市長	菊池 博様		
八千代町長	大久保 司様		
常総市長	神達 岳志様		
茨城県立下妻特別支援学校長	落合 幸雄様		
公益社団法人日本青年会議所			
会頭 池田 祥護君			
公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会			
会長 佐藤平八郎君			
公益社団法人日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会			
会長 平塚 一芳君			
一般社団法人土浦青年会議所			
理事長 伊東 博幸君			
一般社団法人茨城南青年会議所			
理事長 梅野 裕巳君			
一般社団法人下妻青年会議所OB会			
会長 水柿 和則先輩			





創立宣言文

下妻は、かつて茨城県西地域における政治文化の中心都市として繁栄を重ねて来ましたが、時代の流れと共に、地域開発計画のおくれによる経済文化の谷間的存在となりつつあります。我々青年は、この下妻を慈悲と英知をもって知徳一体の文化都市に盛り上げて行きたいと思います。そして地域社会のあらゆる職種の人々、又隣接町村の人々と手を組み合って自由・平等の精神で、明るい地域社会を作り、ひいては民主主義国家の良き推進者として、邁進すべく若い力を結集した友情・奉仕・修練の三原則を基に、全人格的人間形成に励み、新しい文化都市の担い手として、活躍することを誓い、ここに下妻青年会議所の創立を宣言致します。

1979年7月8日

下妻青年会議所

理事長 中村好一

理事長挨拶



一般社団法人 下妻青年会議所

第40代理事長 小 口 泰 永

1979年7月8日に志高き60名の青年達が、若い力を集結した友情・奉仕・修練の三原則を基に、全人格的人間形成に励み、新しい文化都市の担い手として、活躍することを誓うと宣言文を掲げ、1979年10月4日に全国で656番目となる青年会議所として、スポンサーである現一般社団法人土浦青年会議所様、サブスポンサーである現一般社団法人茨城南青年会議所様の賜わぬご支援の下、「下妻市・旧千代川村・八千代町・旧石下町」を活動エリアとする現一般社団法人下妻青年会議所が創立されました。以来40年様々な変革の時代の中、歴史と伝統を作り上げ青年会議所運動を発信し、時代に沿った運動を展開できましたのも、諸先輩方、各地会員会議所メンバー、行政及び諸団体の方々のご指導、ご支援、ご協力があったからこそです。そして、地域の住民皆様の青年会議所運動へのご理解があるからこそ運動を続けられていることに深く感謝をし、下妻青年会議所メンバーを代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

下妻青年会議所は、地域の社会、経済及び文化の振興を図るために各種の社会経済文化事業を行うとともに、会員資質向上と相互の連携に務めるほか、国内外の関係諸団体との協力を促進し、もって地域社会及び日本の発展並びに世界の繁栄と平和に寄与することを目的に運動を日々邁進しております。世界平和という誰もが目指し、そして心から願うことに意識を向け、地域貢献や自分自身の資質の向上を図ることができるのが青年会議所です。今の時代だからこそ、責任世代である私たちが平和を唱え、明るい豊かなまちづくりを目指す活力ある団体にしていく必要があるのです。メンバー一同、青年として責任と誇りを持ち、愛する地域のため、そして、未来を担う子供たちのために、夢と希望溢れる社会を実現するために率先して行動してまいります。

結びに、我々下妻青年会議所の運動にご賛同をいただいております皆様方に、これからもより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

2018年度40周年スローガン

感謝

～過去から現在、そして未来へ～

理事長宣言文

40歳までしか挑戦ができないのであれば、全力で挑戦しよう
すべての事に感謝をし、我が人生を全うすることを誓う

祝 辞



茨城県知事

大井川 和彦様

この度、一般社団法人下妻青年会議所が40周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

貴会議所におかれましては、昭和54年の創立以来、地域における青少年の健全育成や人材育成、まちづくり活動などに積極的に取り組まれ、地域社会の発展に大きく貢献してこられました。

これまでの小口理事長をはじめとした歴代の理事長、並びに会員の皆様方、長年にわたるご努力に、深く敬意を表する次第でございます。皆様方のご尽力のお陰をもちまして、この40年の間、本県は着実に発展を遂げてまいりました。

一方、我が国で急速に人口減少や少子高齢化が進行する中、将来の予測が難しく、混沌とした時代を迎えております。本県におきましても、あらゆる分野で深刻になる人手不足、地域間競争の激化や格差の拡大など、厳しい時代を迎えようとしており、これからの茨城を切り拓いていくためには、新しい発想で、果敢に挑戦していくことが、何より重要になると感じております。

県といたしましては、「活力があり、県民が日本一幸せな県」を基本理念に、県民の皆様が「豊かさ」を享受し、「安心安全」な環境のもと、未来を担う「人財」が育まれ、将来にわたって「夢・希望」が描ける、新しい茨城づくりに、全力で取り組んでまいります。

地域の若きリーダーとして、より良い社会づくりに率先して取り組まれている皆様方におかれましては、青年経済人ならではの柔軟な発想で、「新しい茨城づくり」に、ともに挑戦いただきますようお願い申し上げます。

創立40周年を契機に、一般社団法人下妻青年会議所が益々発展されますことと、会員の皆様方のなお一層のご健勝、ご活躍を心からお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



茨城県議会議員

飯塚 秋男様

一般社団法人下妻市青年会議所の設立四十周年を迎えられ、心からお祝いを申し上げます。

貴団体は、昭和五十四年に県内六百五十六番目のLOMとして、有志の皆様方が、将来の下妻市を見つめて、大きく飛躍すべく、設立を決意されました。

四十年間の中には、時には、大変な思いをなされた時もあったのではないかと思います、その努力が実を結び、今回の四十周年の節目の年を迎えられましたことに対し心から敬意を表する次第であります。

今後の地域発展のため、魅力の発信のために、国技である相撲を楽しんでもらうよう「わんぱく相撲下妻場所」また、ローソクの灯で夜空を照らす「キャンドルナイト」などを開催し、常に的確なビジョンを計画し、会員一人一人の成長、さらに事業を行うことで、地域の活性化はもとより、行政や各種団体との協力、連係を取り、下妻市の魅力を生み出し、さらなる事業計画で進め、これからの下妻青年会議所の過去から学ぶことは、多いと思います。

卒業された青年会議所の方々が作り上げた四十年間の実績を糧に、未来へ向け、更なる飛躍と、会員並びに関係者の皆様のご健勝を祈念致しまして、お祝いの言葉と致します。

祝 辞



茨城県議会議員

飯田 智男様

この度、下妻青年会議所が創立40周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

また、貴会がこれまで発展充実されるまでの歴代理事長はじめ会員の皆様方の献身的な活動と輝かしいご功績に心から敬意と感謝を申し上げます。

下妻青年会議所40年の歩みは、まさにその時々
の社会の課題に真正面から取り組み、地域の生活・文化・福祉の向上に心血を注がれた歴史であったと思います。

下妻市と八千代町の青年有志によって結成された昭和54年当時といえば、日本は高度経済成長からオイルショックを経て安定経済成長へと移行する時代でありましたが、あれから40年という激動の時代が流れ、昭和から平成へ、そして次の新しい時代へと大きな変革の時期を迎えております。

特に未曾有の被害をもたらした東日本大震災と関東東北豪雨の自然災害は社会に深い傷痕を残しましたが、それと同時にこれら2つの大災害は、これからの地域社会の在り方に多くの示唆を与えてくれました。それは少子高齢化や人口減少が進む中で共に支え合って生きて行く絆の大切であり、このことは青年会議所のメンバーがあらゆる機会を通じて取り組んでいる理念に相通じるものであります。

創立40周年を大きな契機として、さらにお互いの研さんを積みながら地域の未来を力強く切り拓いて行かれますよう期待しています。いつの世も時代を創って行くのは若い力です。

私も県議会議員として下妻青年会議所のメンバーの皆様と一緒に地域のさらなる発展の為に力を尽くしてまいります。

結びに、下妻青年会議所の益々のご発展と会員各位のご健勝とご活躍を祈念申し上げまして祝辞と致します。

祝 辞



茨城県議会議員

金子 晃久様

一般社団法人下妻青年会議所創立40周年、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。先輩諸兄より連綿と受け継がれてきた伝統と情熱、そして勇気と実行力をもって、地域の発展のために率先してJC運動を展開し、これまでの歴史を築いていらっしゃいました先輩諸兄を始め、関係各位そしてメンバーの皆様のご尽力に対し、深く敬意を表します。

現在、茨城県も昨年9月に就任した大井川和彦知事のもと、新しい豊かさ、新しい人財育成、新しい安心安全、新しい夢・希望の創造を掲げ「日本一幸せな県」づくりに向けて県議会も同歩調にて県民の皆様のご意見を頂戴しているところです。皆さまのような青年の志と夢を抱き、まちづくりに邁進する姿こそ、茨城の明日の姿であると感じております。それと同時に地元への想い、ふるさとへの愛こそ、希薄化が叫ばれている現在において、堂々と声高らかに「自分の地元が好きだ」といえることが、地方創生の第一前提となると私は確信をしております。このことを実践されている下妻青年会議所のみなさまの40年の歩みに対し、改めてそのご功績の大きさに敬服いたします。

今後とも脈々と受け継がれた郷土を愛する精神を遺憾なく発揮していただき、次代の茨城を担うリーダーとして、下妻市を中心としたまちづくりになお一層のお力添えを賜いますよう、お願い申し上げます。最後になりましたが、一般社団法人下妻青年会議所の今後益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念申しあげ、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



下妻市長

菊池 博様

一般社団法人 下妻青年会議所が創立40周年を迎えられますことを心からお喜び申し上げます。ここに、その歩みを振り返り、新しい時代への更なる発展と飛躍を目指し、記念誌を発刊されますことは、誠に意義深いことと存じます。

下妻青年会議所は、人づくりや青少年の育成、まちづくりやボランティア、そして多くの地域貢献・地域活性化など様々な事業に積極的に取り組んでこられました。1979年7月、先人の熱き思いの中で誕生し、国内外の社会・経済状況の変遷にも対応しながら40年という長きにわたり活動されました事に敬意を表し、衷心より感謝申し上げます。

さて、日本経済は引き続き先行き不透明な状況にあり、超少子高齢化社会の到来など地域を取り巻く環境はますます厳しさを増しております。このような時こそ、地域の強みに磨きをかけ、地域の知恵と力を結集して課題を克服していく必要があります。

そのための社会基盤として、この県西地域には、豊かな自然や古き良き文化、歴史、温かい人間関係や地域社会などが多く残されており、また、豊富な農産物や、観光資源など多彩な地域資源もあります。

下妻青年会議所の皆様には、県西地域をはじめ茨城県の今後を担われるリーダーとしてこれらの資源を活用しつつ、魅力ある地域の創造にその力を発揮されることを期待しております。さらには長年に渡り地域社会を支えてこられた皆様の存在は大変心強いものと感じており、今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、下妻青年会議所が創立40周年を契機とし、未来への活気に満ちた地域づくりの推進役として、今後とも斬新なアイデアと卓越した行動力により、更なる地域の発展に貢献されとともに、会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



八千代町長

大久保 司様

下妻青年会議所が創立40周年を迎えられますことを、心からお慶び申し上げます。

ここにその歩みを振り返り、新しい時代へのさらなる発展と飛躍をめざし記念誌を発刊されますことは、誠に意義深いことと存じます。

下妻青年会議所は、昭和54年の設立以来、40年の長きにわたり人づくりや青少年の育成、地域文化の振興など積み重ねてこられた多様な活動は、下妻・八千代地域の多くの方々から高く評価をされているところです。これもひとえに歴代の理事長をはじめ、会員の皆様の熱い心によるご尽力の賜物であり、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

現在、人口減少、地域経済の低迷など、地域を取り巻く環境はますます厳しさを増しており、こうした時代に対応するためには、地域の知恵と力を集結して課題を克服していく必要があります。故郷を心から愛する皆様が、この下妻・八千代地域を明るく元気にするための原動力であり続けていただけることを期待してやみません。

結びに、下妻青年会議所が創立40周年を契機とし、未来への活気に満ちた地域づくりの推進役としてのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



常総市長

神達 岳志様

下妻青年会議所が、結成40周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

会員の皆さまには結成以来、これまで数限りなく社会貢献活動を展開されており、街の活性化や地域振興に大きな貢献をされています。地方行政を担当する立場から、まずもって深甚なる感謝の意と敬意を表するものであります。

また、平成27年の関東東北豪雨災害時におきましては、いち早く支援の手を差し伸べていただくなど、一方ならぬご支援ご協力を賜り、御礼の言葉もございません。ありがとうございました。

今我が国は、少子高齢化社会を迎え、経済活動の縮小への懸念や福祉施策の充実に向けた取り組みなど、克服していかなければならない多くの課題を抱えています。今後の社会発展を担っていくのは、それぞれ地域で活躍しておられる青年会議所の会員の皆さまをはじめとする世代の方々です。安定した持続発展社会を構築するためにも、皆さま方が今後さまざまな分野で、奮闘されますことを願ってやみません。

結びに、下妻青年会議所の今後ますますのご発展と会員の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



茨城県立
下妻特別支援学校長

落合 幸雄様

下妻青年会議所設立40周年、誠にめでたうございます。心よりお祝い申し上げます。また、これまでの様々な社会貢献活動へのご尽力に改めて敬意を表したいとおもいます。さて、本校とのつながりはどのくらいあったのか調べてみました。平成4年には交流の記録がありました。その2年前の平成2年の記録にはなかったことから、平成3・4年の頃に始まったのではないかと推察することが出来ます。あれから20数年、多くの会員の皆様方に運動会や学校祭、花いっぱい活動などの学校行事にご協力をいただきました。学校祭での缶バッジづくり。その場で写真を撮り、缶バッジにして参加者に配付。とても好評で、列ができるほどでした。花いっぱい活動では、児童生徒達と一緒に、花苗をプランターに植え替える作業。一緒に植える姿は、とても自然で微笑ましいものがありました。いろいろな活動を通して、地域の中の学校を目指す本校の趣旨をご理解いただくとともに、積極的な取り組みに改めて深く感謝申し上げます。

新しい関わりとして、平成29年度からは理事長様に、学校評議員として学校経営の一翼を担っていただいております。若い経営者の感覚を学校経営に反映させることがねらいです。本校の子どもたちの様子を知っていただくことは、共生社会をめざす上で必要なことです。今後の交流活動のさらなる充実をお願い申し上げますと共に下妻JCのますますのご発展並びに会員の皆様方のご健勝・ご活躍をご祈念申し上げます、下妻青年会議所40周年にあたっての言葉といたします。

祝 辞



公益社団法人
日本青年会議所
第67代会頭

池田 祥護君

平素より公益社団法人日本青年会議所の運動に多大なるご協力いただいておりますことに厚く御礼申し上げます。一般社団法人下妻青年会議所が創立40周年迎えられましたことを本会を代表致しまして心よりお慶び申し上げます。

節目となります本年度、貴青年会議所が理事長小口泰永君のもと、「すべての事に感謝する～幸せをつかむための行動～」のスローガンを実践し、明るい豊かな社会を実現するべく青年会議所運動に邁進されることを心よりご期待申し上げます。

本会では、本年度、『「和」の精神性が導く愛と希望溢れる国日本の創造』を基本理念として掲げ、各地会員会議所と手を携え、運動を展開しております。愛と希望溢れる国日本の創造は、地方創生をなくして実現しません。貴青年会議所におかれましては、地域の実状を的確につかみ、抽出した課題に対し、地域の未来を切り開くリーダーとして、主体的な運動を展開されることを改めてご期待申し上げます。本会と致しましても、地方創生に向けた政策を推し進めて参りますので、深いご理解のもと、引続きのご支援、ご協力を賜るとともに、大いにご活躍いただければ幸いに存じます。

結びに、貴青年会議所が今後も輝かしい歴史を積み重ねられますこと、並びに、先輩諸氏や現役会員の皆様のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

人は、限りない可能性を秘めている
万物に感謝の心を以て、公に誠を尽くす
愛と希望溢れる国日本を創造するために

祝 辞



公益社団法人
日本青年会議所
関東地区協議会
第64代会長

佐藤 平八郎君

一般社団法人下妻青年会議所が創立40周年を迎えられましたこと、公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会を代表して心よりお慶び申し上げます。

貴青年会議所が1979年に創立されて以来、40年の長きにわたり弛まぬ情熱をもって地域に根差したまちづくり運動にご尽力されてきた先輩諸兄の皆様、また高い志のもと、現在、日々のJC運動に邁進されている現役メンバーの皆様にご改めて敬意を表します。

本年度、公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会では「礎となる人財とブランド化した地域により変革の原動力となる関東の創造」という基本方針を掲げ、日本本会、各ブロック協議会を通じた158LOMとのパイプ役として運動を邁進して参る所存です。日頃より当会の運動につきましても、多大なるご支援、ご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

貴会にとって大きな節目となる本年は小口泰永理事長の掲げるスローガン「すべての事に感謝する～幸せをつかむための行動～」のもと地域の為に、その運動に大きく歩み出されている事は、関東地区協議会としても、とても心強く誇りに感じています。これまで貴会が築き上げられた輝かしい功績と伝統をこれからも更に継承し、感謝の心をもって未来へと繋げていただきたいと思います。今後も青年としての英知と勇氣と情熱を持って、まちづくりに地域の発展に尽くされます事をご期待しております。

結びに、一般社団法人下妻青年会議所の創立40周年の節目にあたり、皆様の益々のご活躍とご健勝を心からご祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



公益社団法人
日本青年会議所
関東地区 茨城ブロック協議会
第47代 会長

平塚 一芳君

一般社団法人下妻青年会議所創立40周年を心よりお祝い申し上げます。本日に至るまでの諸先輩の皆様、現役諸兄のご尽力に対しまして心より敬意を表させて頂き、小口泰永理事長の掲げた、すべての事に感謝する～幸せをつかむための行動～のスローガンの基、新たな歴史と志を茨城ブロック協議会も共感しながら、未来に繋がる運動発信をしていけることに大変感謝しております。

茨城ブロック協議会では、活力溢れる人財の行動による茨城の創造をスローガンに掲げさせて頂きました。活力あふれる人財はまさしくJAYCEEであり、地域の発展性を見据えながら未来に繋げる行動をし、茨城の創造をまいります。そして、大切なのは各地会員会議所と茨城ブロック協議会が、共に手を取り合い、地域ブランドを創り発信していくことだと私は感じています。下妻青年会議所のエリアは、全国に誇れる農産物や施設など魅力ある資源をもっている地域であります。そして、創立40周年という歴史を本年築いていくことで、下妻青年会議所のブランド力を強固にして、新たな時代に合った変革を取り入れながら、特有の歴史や自然が調和した地域資源の中で、魅力高まる地域の輝く未来を創造して頂くことと思います。

結びに、過去から創始の精神を学び、現在の地域が輝く青年会議所運動を継続的に行動することで、必ず明るい未来に繋がると私は信じています。40周年という大きな節目に、下妻青年会議所が更なる飛躍、躍進を遂げられますことを確信し、下妻青年会議所の力強い団結心と共に、茨城ブロック協議会も一致団結し邁進させていただきますことをご祈念、お約束申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



一般社団法人
土浦青年会議所
第61代理事長

伊東 博幸君

一般社団法人下妻青年会議所設立40周年を迎えられたこと、心からお慶び申し上げます。これまで長きにわたり紡いでこられた歴史と伝統、地域社会の発展の為にご尽力されてきた先輩諸兄弟の皆様には敬意を表しますとともに、誇り高き志を受け継ぐ現役メンバーの皆様には心よりお祝いを申し上げます。

本年度、我々土浦青年会議所は、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少は、日本の歴史において未知の領域であり、少数精鋭で企業運営や地域活力をいかに維持していくのが青年経済人として大きな課題であると捉え「創造と変革そして考動」というスローガンのもと、率先して考動できる人財育成が未来への投資であると考えメンバー一丸となり強く邁進しております。

志を同じくする貴青年会議所におかれましては、小口泰永理事長のリーダーシップのもと「すべての事に感謝する～幸せをつかむための行動～」のスローガンを掲げ、これまで築き上げてこられた歴史や伝統を継承し、時代と地域の必要性に応え、まちの未来を切り拓くために青年会議所運動を展開して頂き、新たな節目に向けた懸け橋となれることを心よりご期待申し上げます。

結びに、我々土浦青年会議所JCI加盟伝達式にて初代理事長のご挨拶の中に「療原の火」を引用し、「一粒の小さな火が荒野を焼き尽くす事もある」という我々青年がまちを思う熱き情熱を「一粒の火」に例えられ、運動が始まり今も尚燃え続けております。貴青年会議所メンバーの皆様は「英知」と「勇気」と、まちを思う「熱き情熱」が益々地域を輝かせ、5年後、10年後の新たな歴史を刻む素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます、創立40年のお祝いのご挨拶とさせていただきます。

祝 辞



一般社団法人
茨城南青年会議所
第43代 理事長

梅野 裕巳君

この度は、一般社団法人下妻青年会議所が創立40周年を迎えられますことを心よりお祝い申し上げます。また幾多の困難を乗り越え、これまでの礎を築いてこられた先輩諸兄の皆様、並びに下妻JCと共にまちづくりに励んでこられた関係各位の皆様方には深く敬意を表す次第であります。

1979年に「全人格的人間形成に励み、新しい文化都市の担い手として、活躍する」と高らかに宣言し、その志は今日まで脈々と受け継がれ、実践されてまいりました。水と緑に恵まれた自然溢れる下妻の街において、その歴史と特色を活かし地域に密着したまちづくり事業や、学童野球大会をはじめ、次世代を担う子ども達を育むべく取り組まれてきた青少年育成事業等、多くの痕跡を沢山の思い出と共に残されてきました。今後も地域市民にとって無くてはならない存在感溢れる青年会議所としてあり続ける為に、互いに研鑽し、友情を深め、共に歩んで行けることを願っております。

本年40周年という節目の年を迎えますが、明るい豊かな未来への通過点と捉え、50周年に向け、新たな歩を『前へ』踏み出す輝かしい年となりますようご祈念申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



一般社団法人
下妻青年会議所
OB会 会長

水柿 和則先輩

一般社団法人下妻青年会議所の皆さん、40周年、誠におめでとうございます。下妻青年会議所OB会を代表いたしまして、心よりお祝い申し上げます。

下妻青年会議所は、1979年に、時の社団法人土浦青年会議所様、社団法人取手青年会議所様のご支援お力添えを得て、全国656番目のLOMとして誕生いたしました。

本日に至るまで、40年の長きにわたり、数多くのメンバーが、“友情、奉仕、修練”の3信条の基 己の求めるJC活動、運動を行い、地域発展のため、自己実現のため、弛まぬ努力、精進の結果 今日の日を記念すべき日を迎えることができた事、誠に喜ばしい事と痛感いたします。先達たちの様々な思い、現在を生き抜く現役の思い、多くの縁が織りなす今に至っています。

下妻青年会議所の今後のさらなる発展をご期待し、OB会といたしましても、これからもJCメンバーの皆さんと親睦を保ちつつ、陰ながらご協力、応援をさせていただき所存でございます。

また、県内友好LOMの皆様方におかれましても、今後とも下妻青年会議所に暖かいご指導、ご鞭撻、ご協力の程お願い申し上げます。OB会代表の挨拶とさせていただきます。

実行委員長挨拶



一般社団法人 下妻青年会議所

40周年実行委員長 赤 萩 恒 星

1979年7月、高度経済成長期を経て安定成長期に突入するも、実質は第二次オイルショックなど不安定な経済、まさに混沌とした時代のなか下妻青年会議所は656番目のLOMとして誕生いたしました。バブル景気を数年後に控え、下妻のみならず、日本全体が浮ついた情勢のなか、初代理事長であります、故中村好一先輩をはじめといたします志高いチャーターメンバーの皆様は、新しい下妻の明るい未来の展望と、エネルギー溢れる人財の育成をこの時代に思い描いていた事実は、今も尚、我々現役の胸を熱く奮わせております。

初代理事長から受け継いだバトンは、40年間という長い歴史を刻み、この地域にその名を根付かせてまいりました。その道程には、親愛なる諸先輩方、各地会員会議所の皆様、地域に住む方々、関係諸団体の皆様の弛まぬご支援があった事を忘れずに、深く胸に刻み、改めて今年度、創立40周年を迎えることが出来ることに最大の「感謝」をいたします。

今年度は私を含む多数の卒業生がおり、来年にはLOMの全体の人数の三分の一が居なくなってしまう計算になります。「数は力」であり、人財が居ないことには我々の活動は成立いたしません。これからの50周年、60周年に向け我々が出来ることを改めて考えた時に、下妻青年会議所活動の魅力と、地域のたからであります若い人財の魅力を最大限に発信するべきであると感じます。もっと地域の方や行政を巻き込んだ手法を考え、それぞれの理解がもっと深まるような事業を行うことで、我々活動をより知っていただき、自ずと人財があつまると、そんな組織作りができれば、明るい未来に繋がると確信いたします。また過去から現在の事業を考慮し、時代に沿った事業の展開をすることで、より我々の活動が活発になり、下妻青年会議所そのものが地域のたからとして邁進することが出来ます。

最後に、今年度、私個人として40歳を迎える年であります。卒業直前の最後の仕事として、40周年実行委員会、委員長を勤めさせていただけることに最大の「感謝」と、今しか出来ないこの活動に、心から理解してくれている家族、会社にも最大の「感謝」を、そして、共に活動出来ている素晴らしい仲間に出会えたことへの最高の「感謝」を胸に実行委員長として粉骨砕身邁進してまいります。今後とも、一般社団法人下妻青年会議所の運動により一層のご理解と、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。委員長挨拶とさせていただきます。

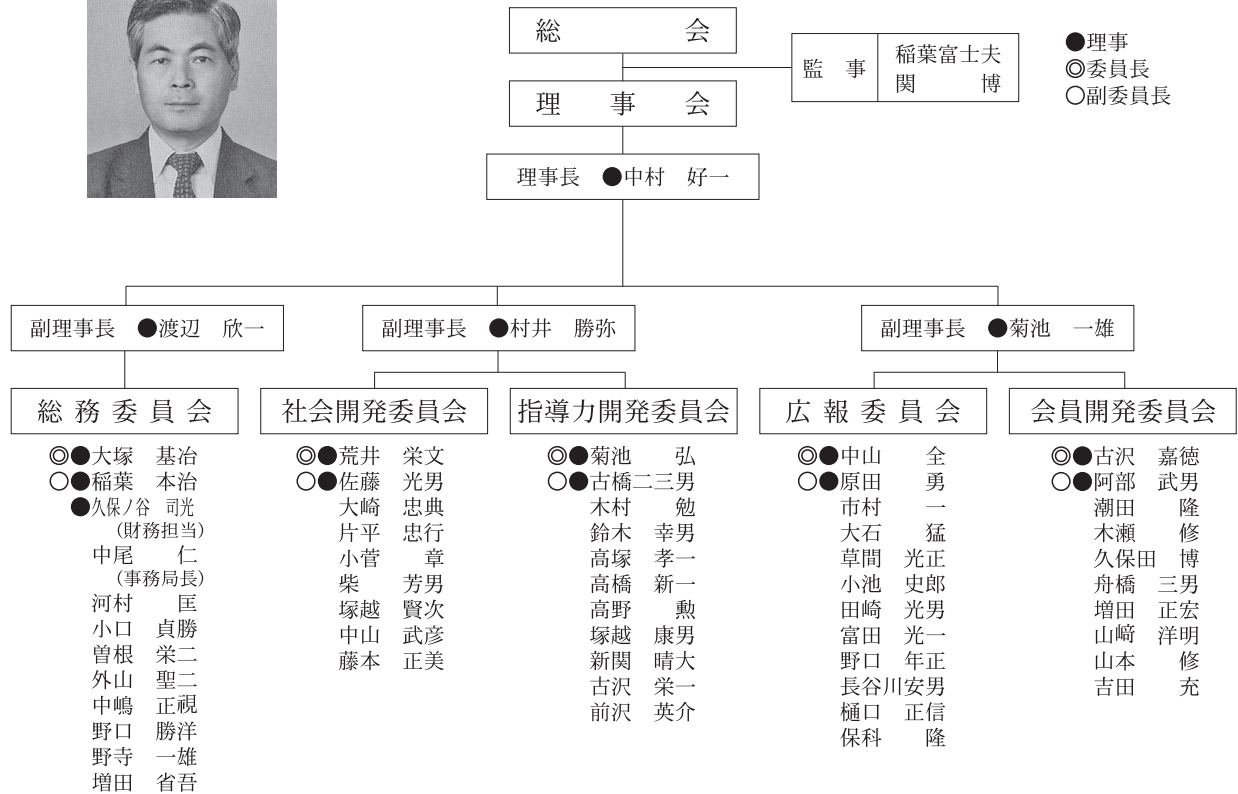
すべての事に感謝する、過去から現在、そして未来へ、下妻を変えるのは俺たちだ。

1979
1980

初代・第2代理事長

中村 好一

古き伝統 新しき創意
翔け 下妻の若き力

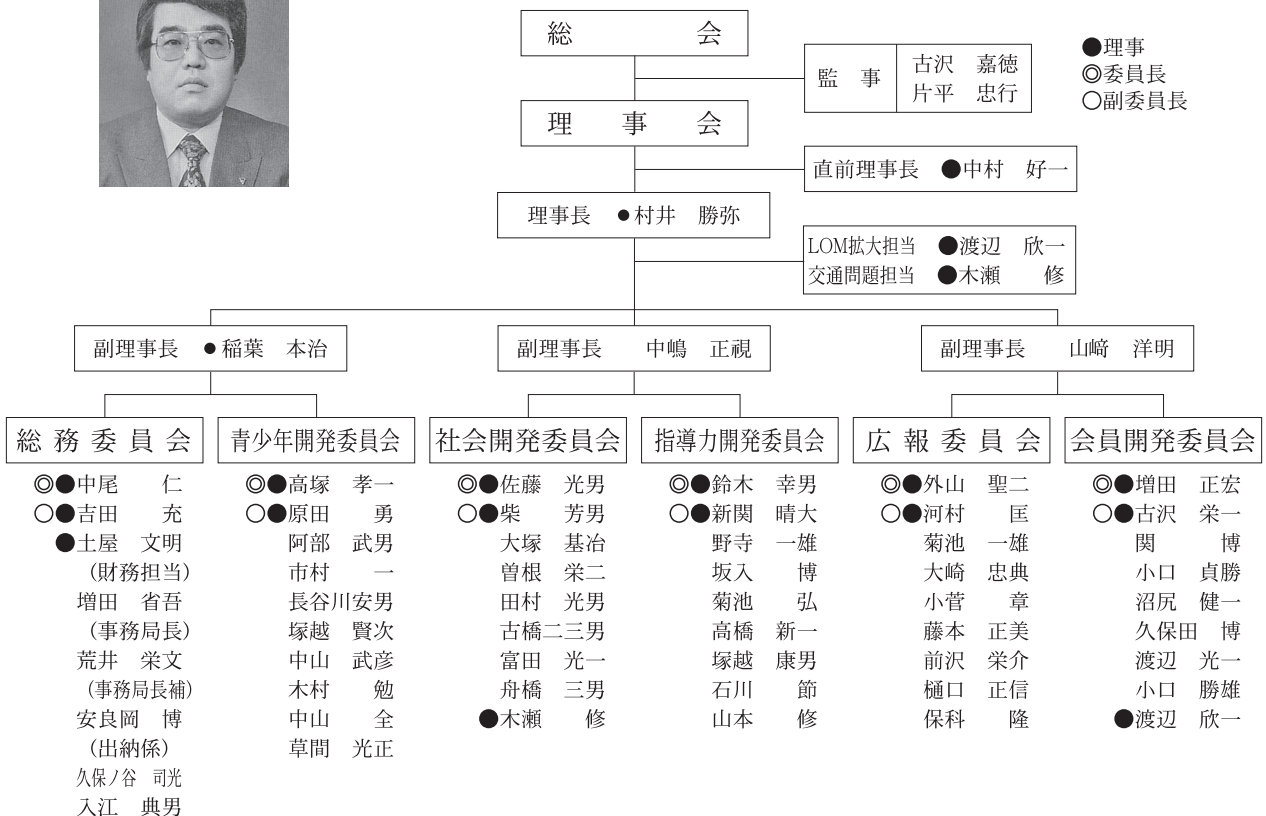


1981

第3代理事長

村井 勝弥

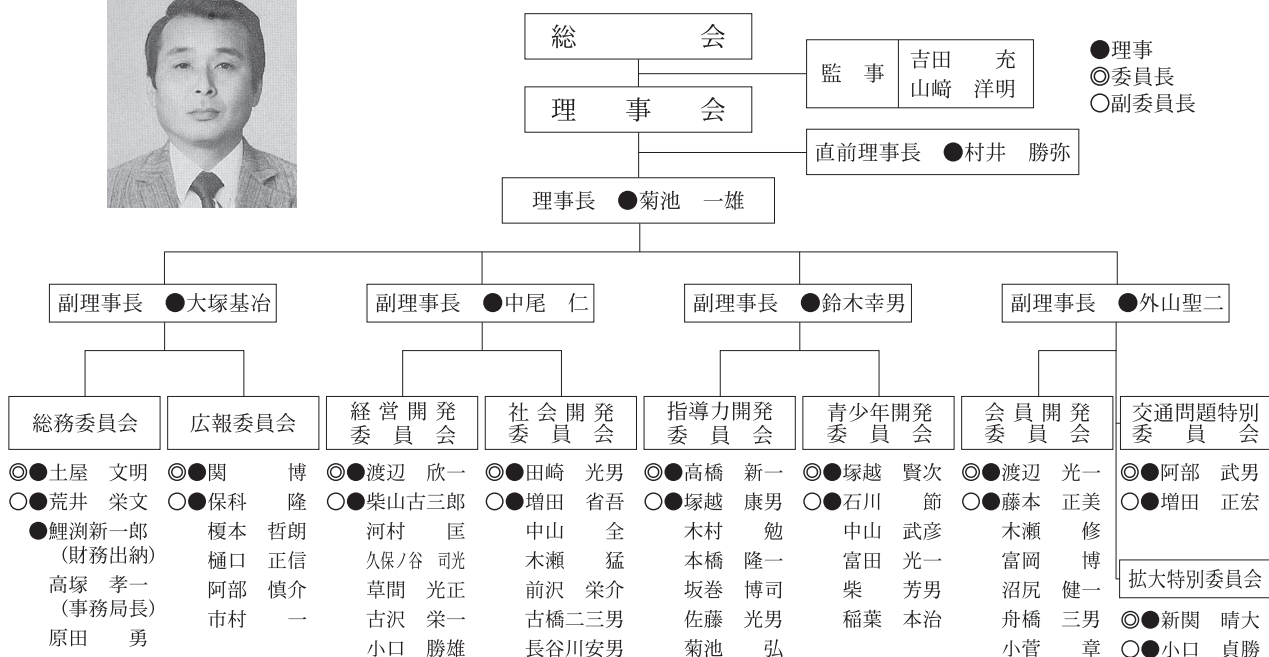
若人よ！今が時、
語ろう下妻の未来を！！



1982 第4代理事長

菊池 一雄

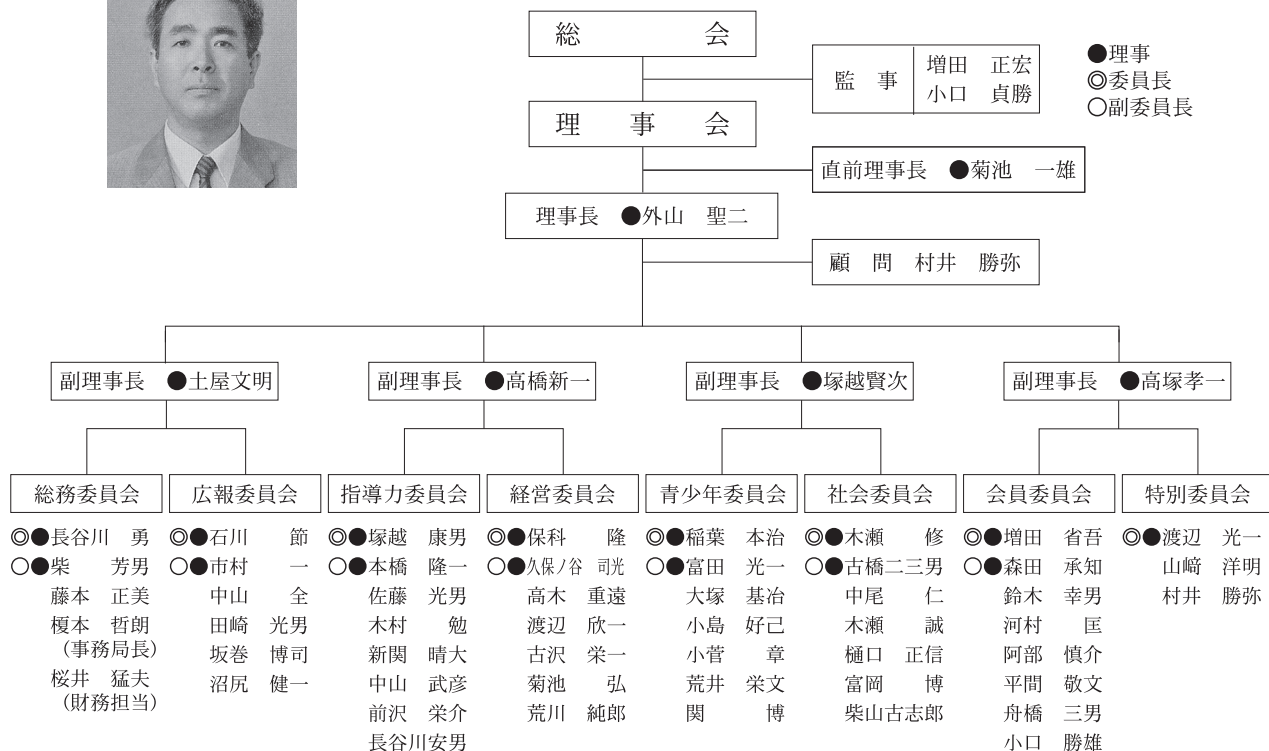
みつめよう わが街を
応えよう信頼と期待に

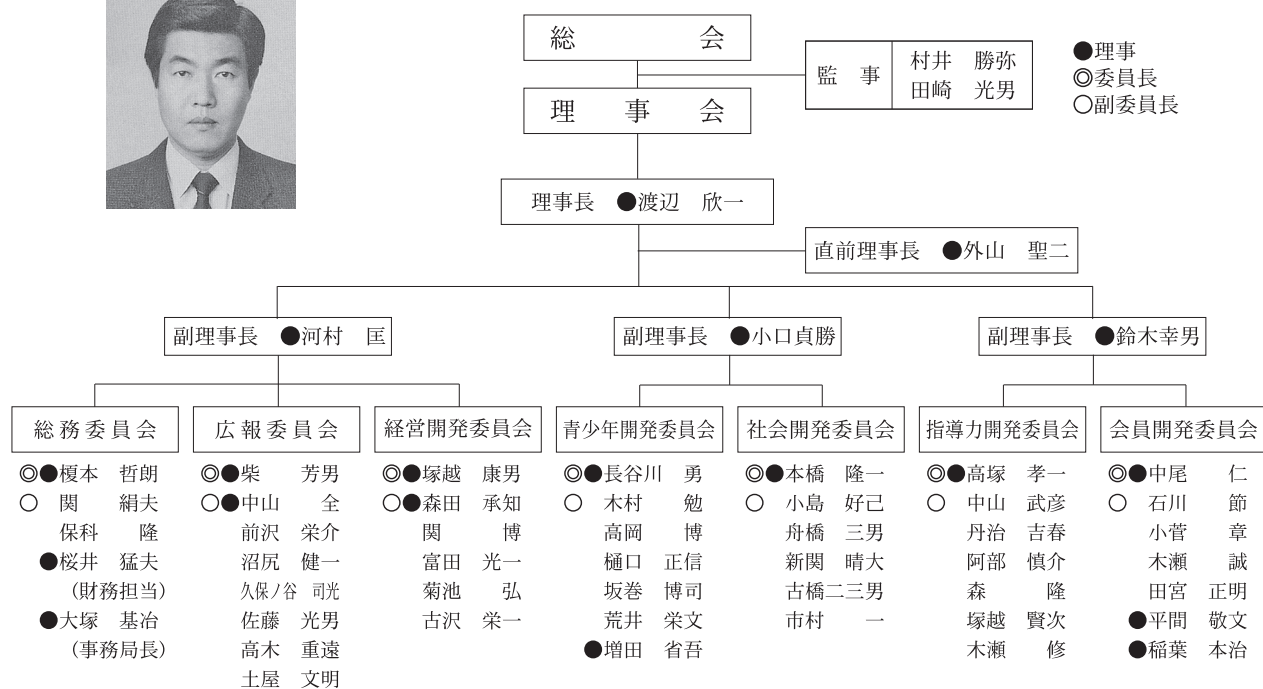
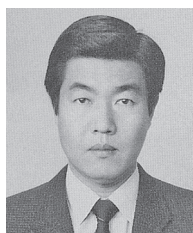


1983 第5代理事長

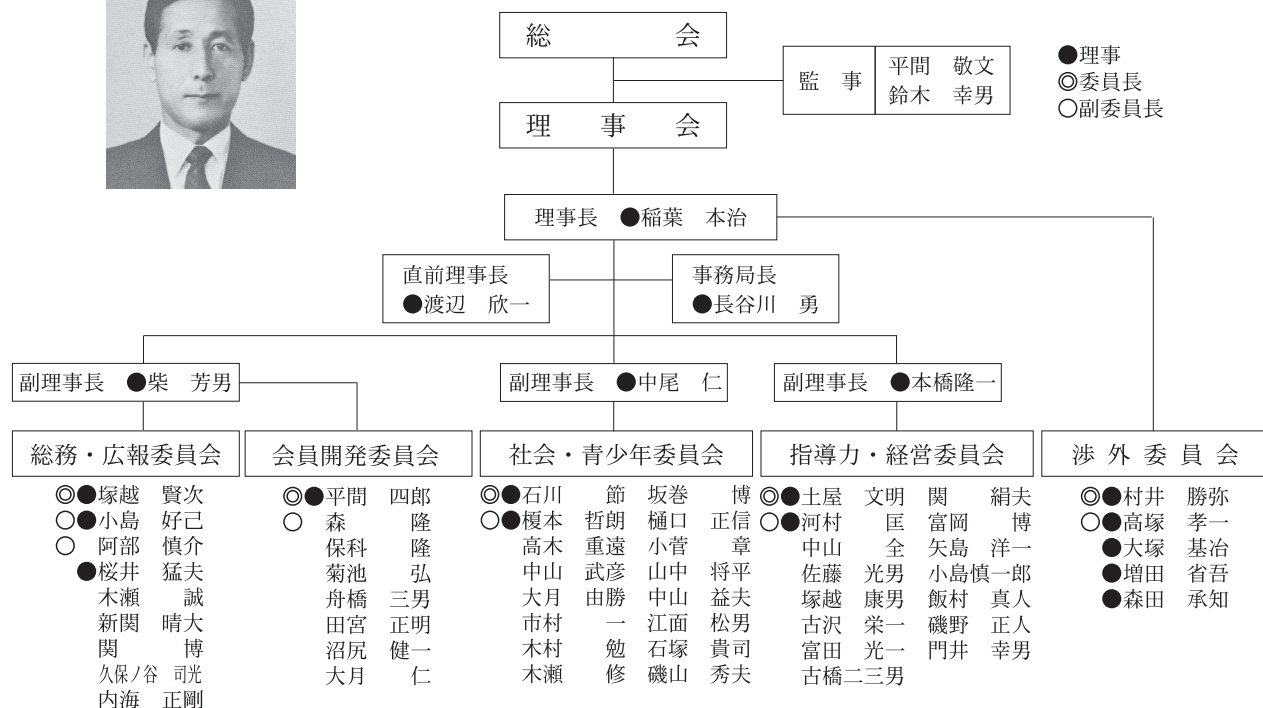
外山 聖二

あとから来るものの為に
今あなたは!!





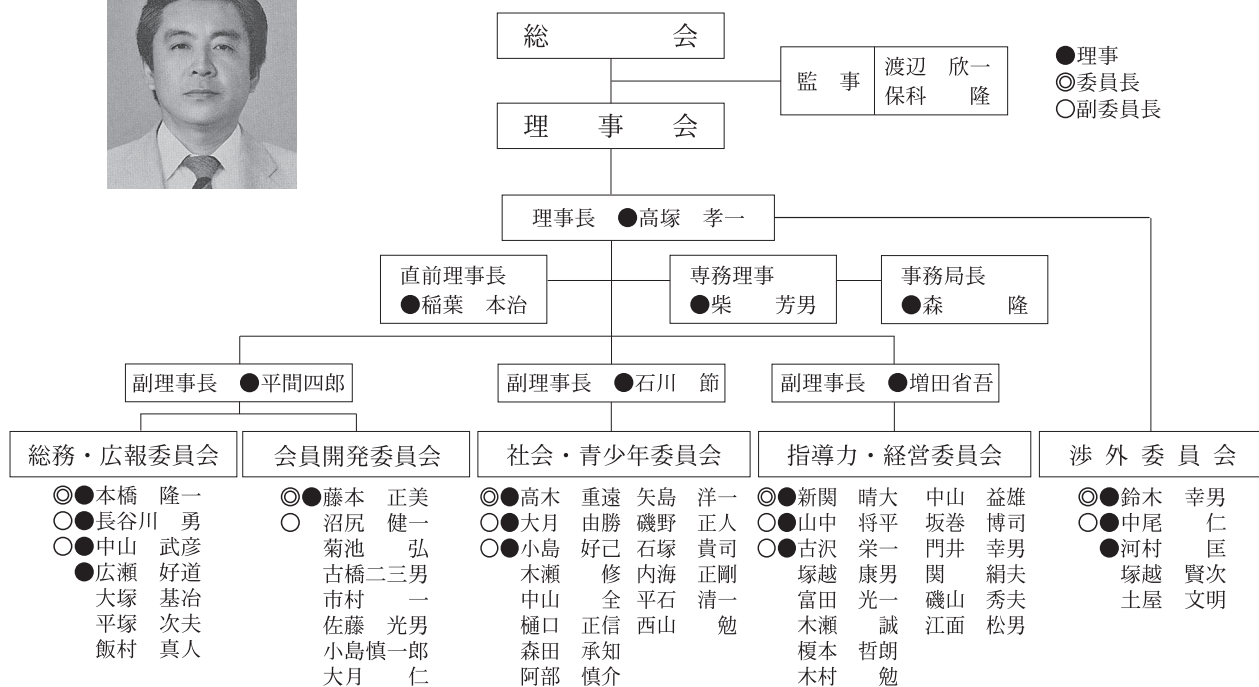
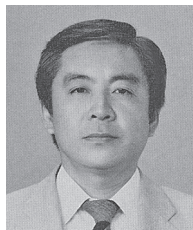
みつめよう我が街！
磨こう資質！
高めよう友情！！



1986 第8代理事長

高塚孝一

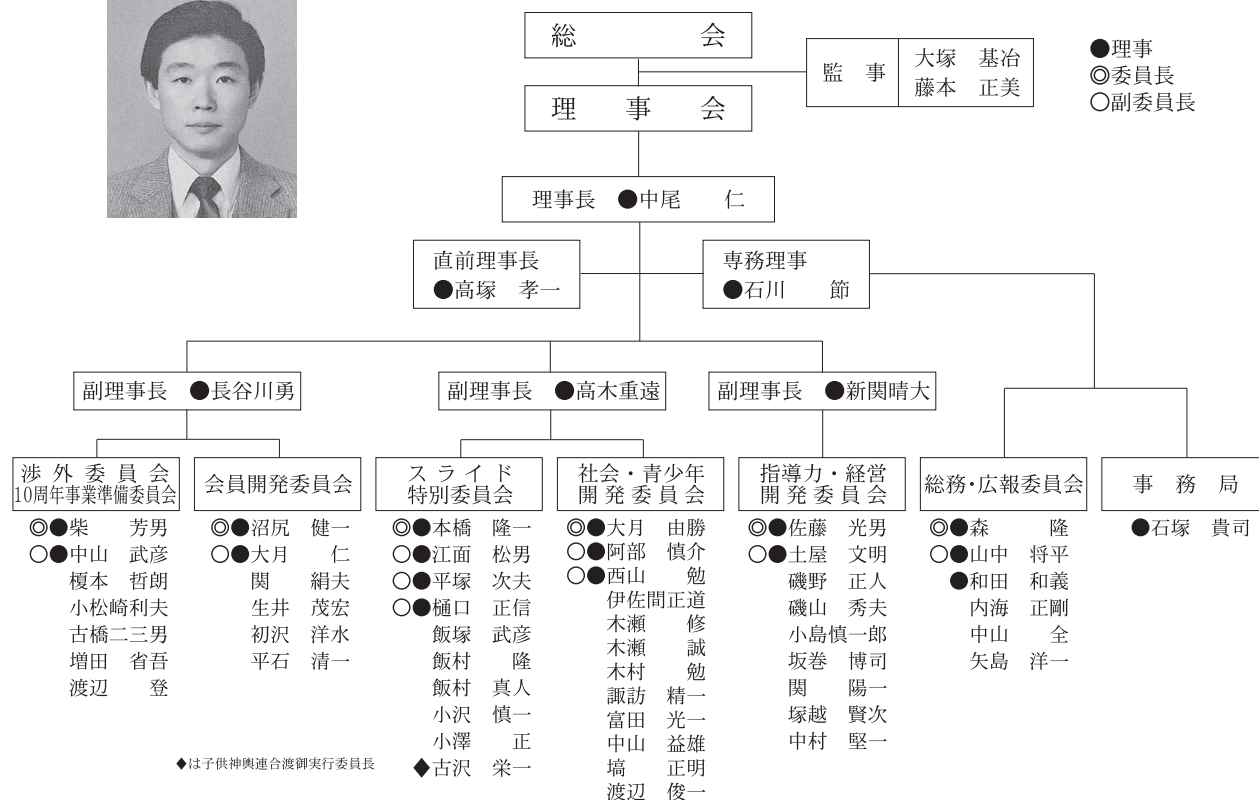
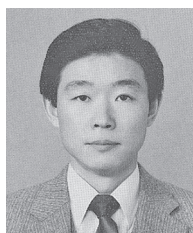
次代に託せるものを
自らの手で！



1987 第9代理事長

中尾 仁

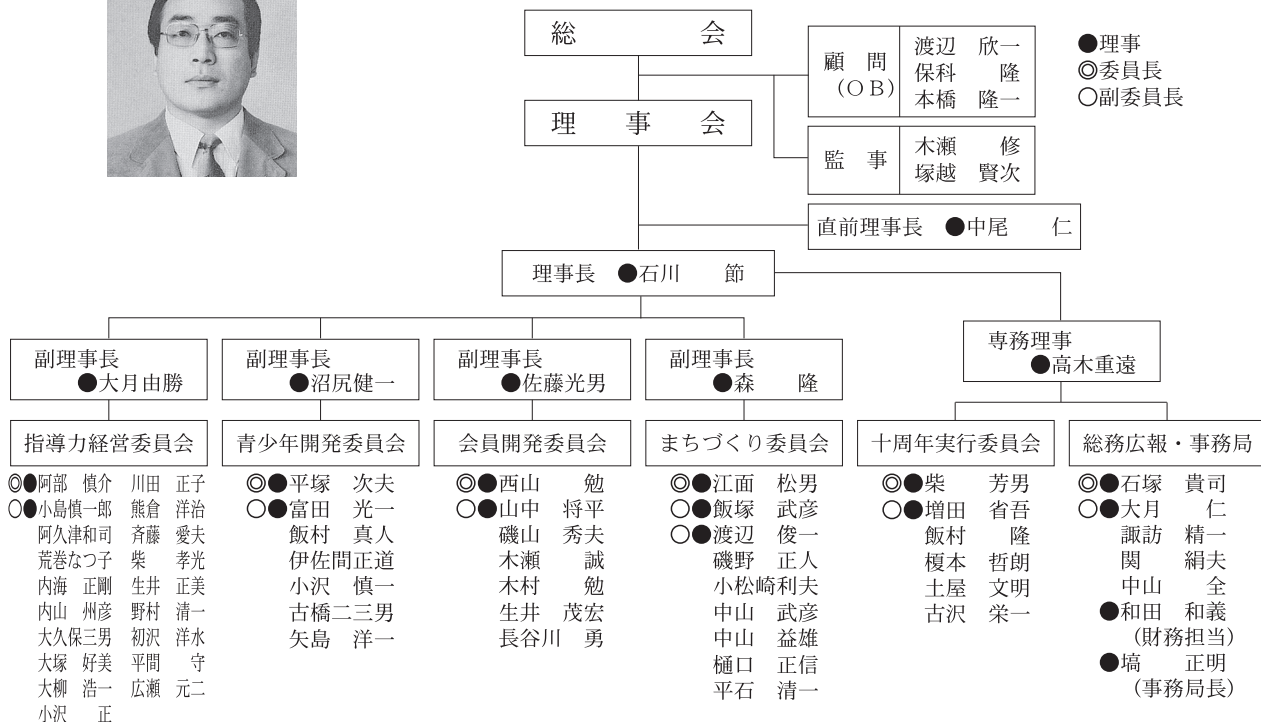
“示そう青年の気概
果そう地域への役割”



1988 第10代理事長

石川 節

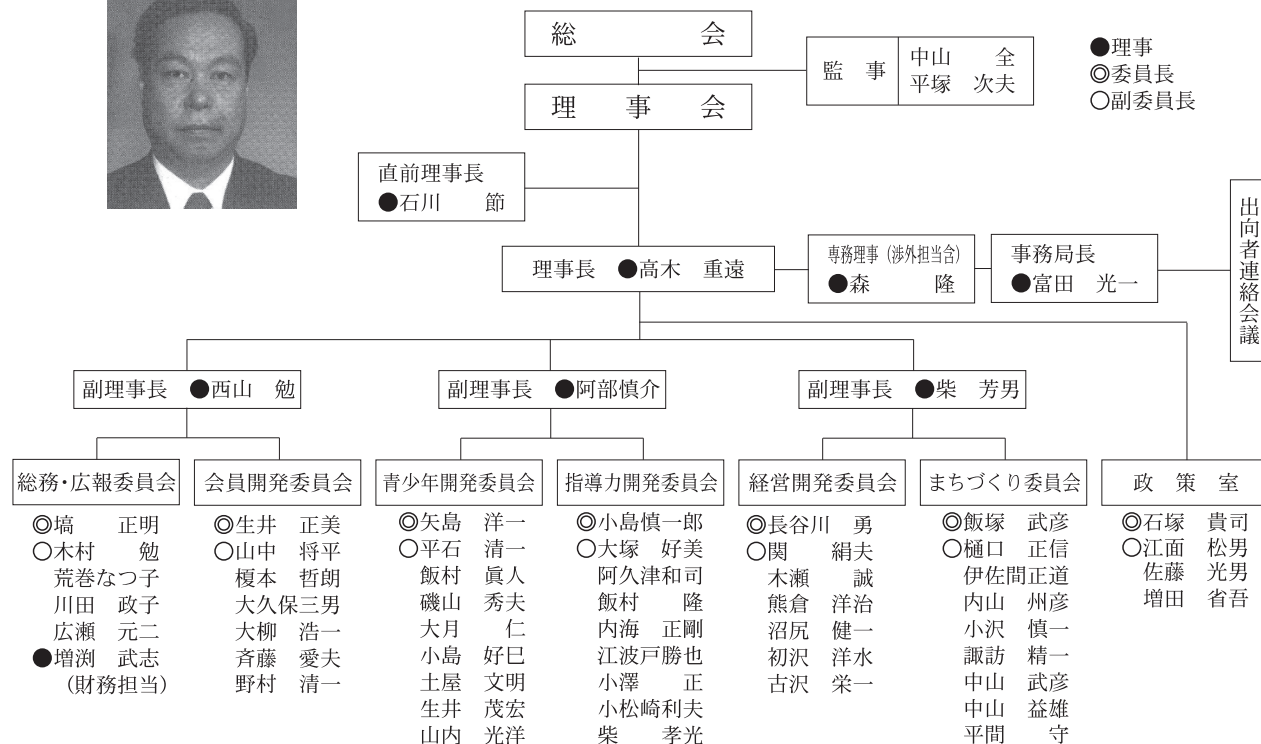
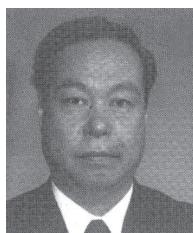
見つめよう10周年の歩みを！
創ろう21世紀への足掛かり



1989 第11代理事長

高木 重遠

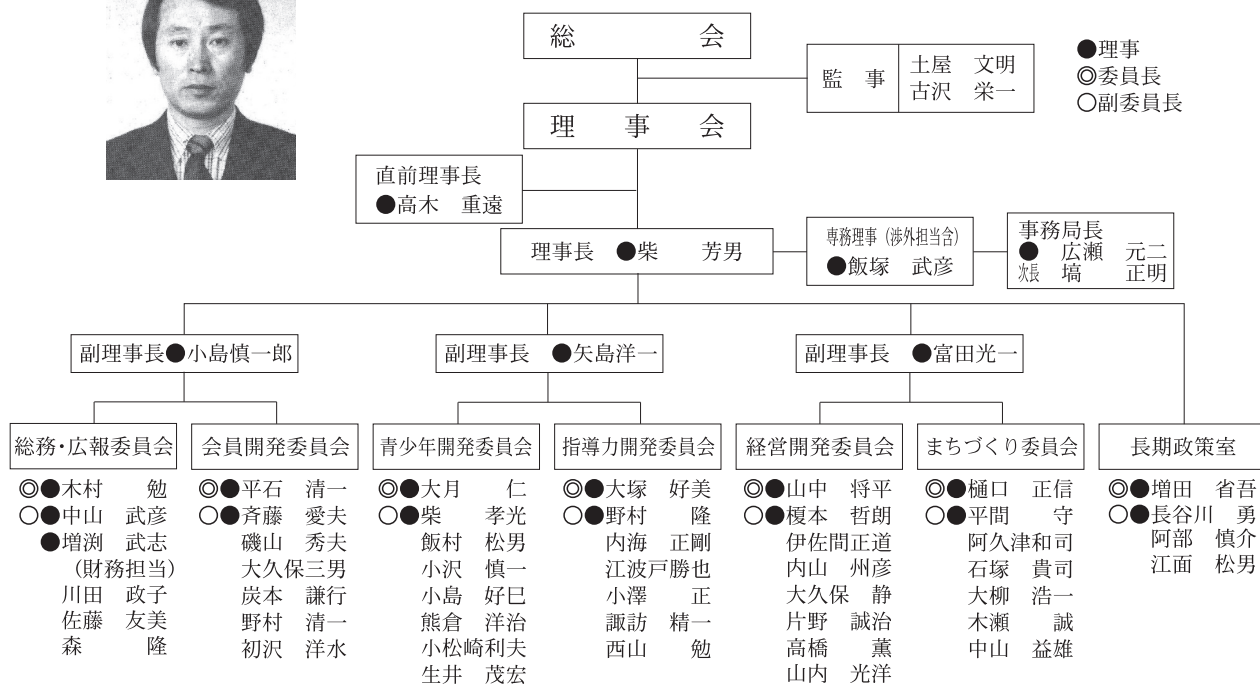
翔け21世紀へ！
限らない愛と勇気を持って



1990 第12代理事長

柴 芳男

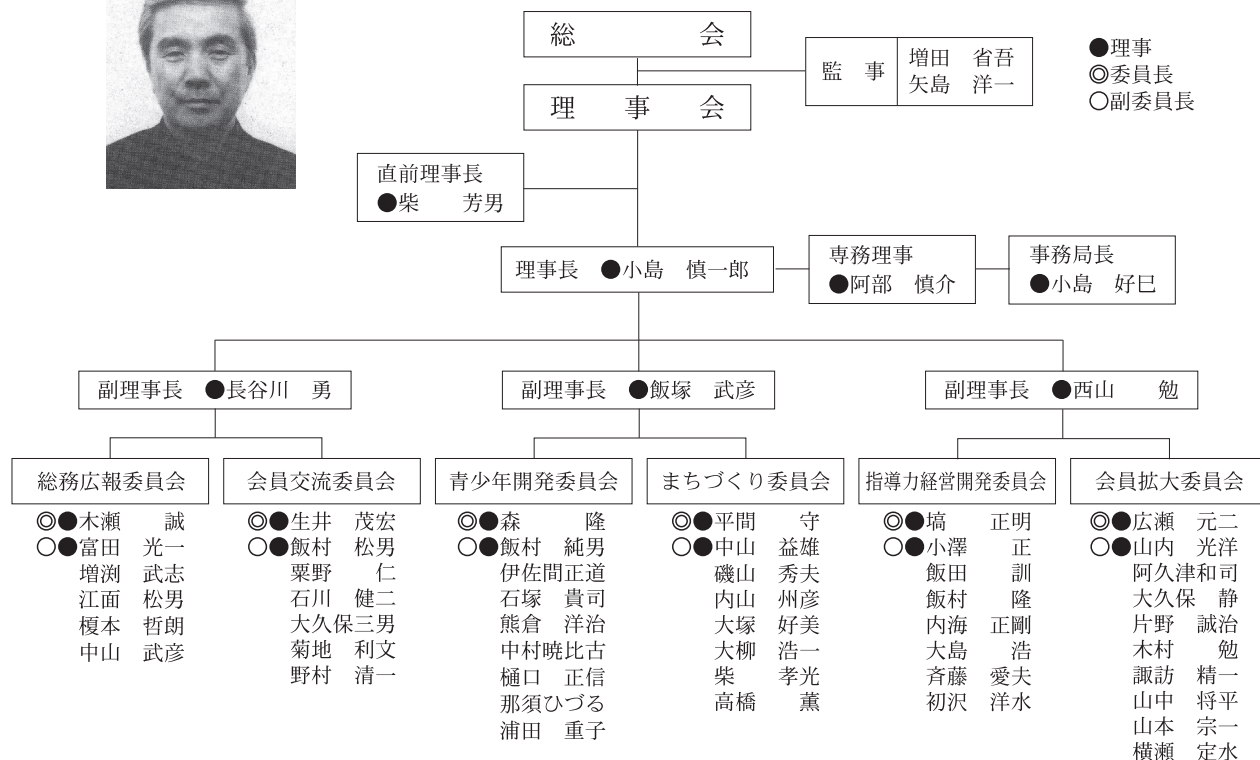
今が時 興そう我がまち
アイディンティティー



1991 第13代理事長

小島 慎一郎

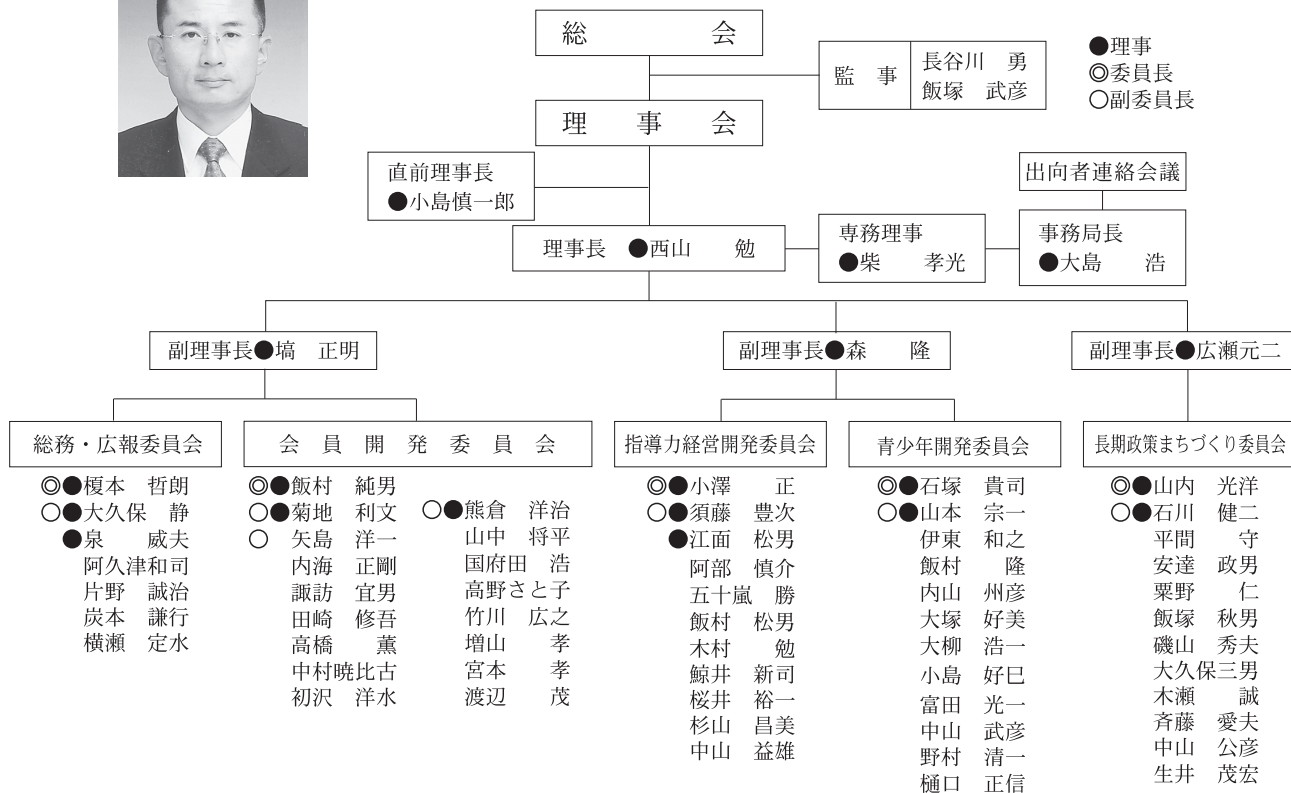
君よ瞳を輝かせ、
しあわせづくり、地域づくり



1992 第14代理事長

西山 勉

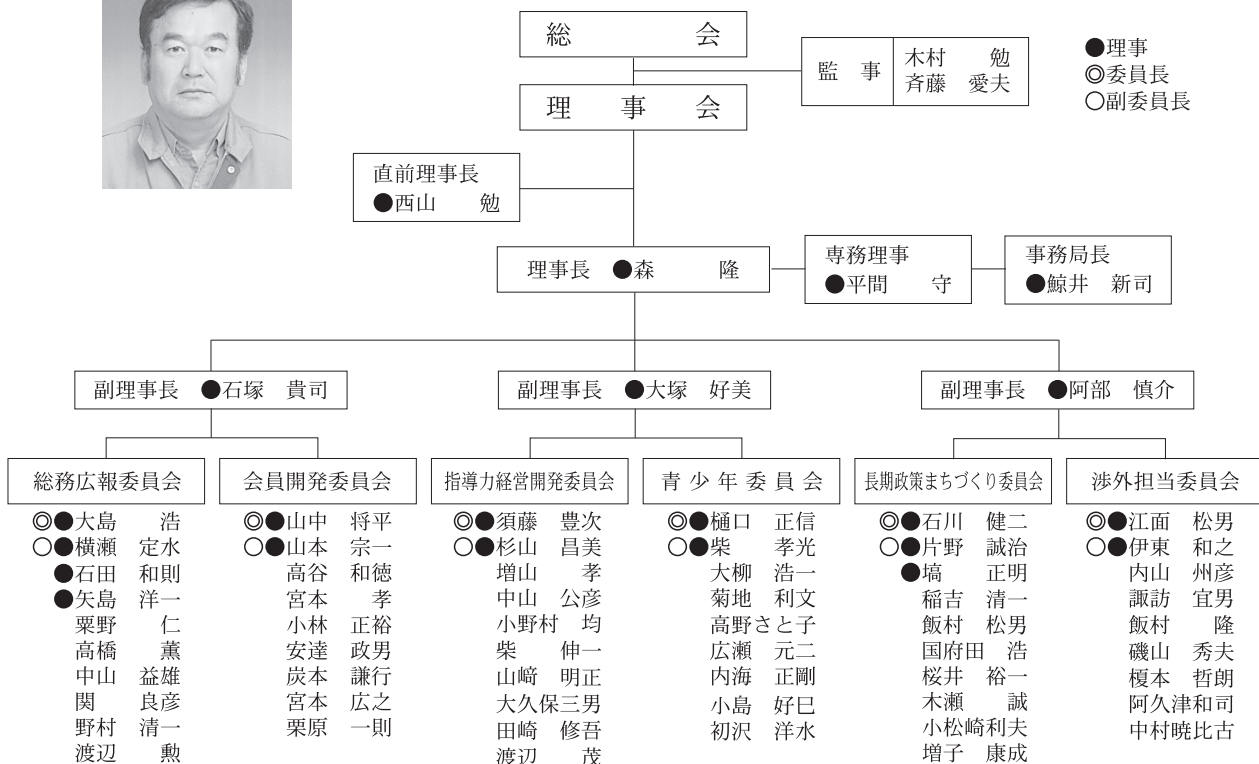
青年として 本気
本音でまちづくり



1993 第15代理事長

森 隆

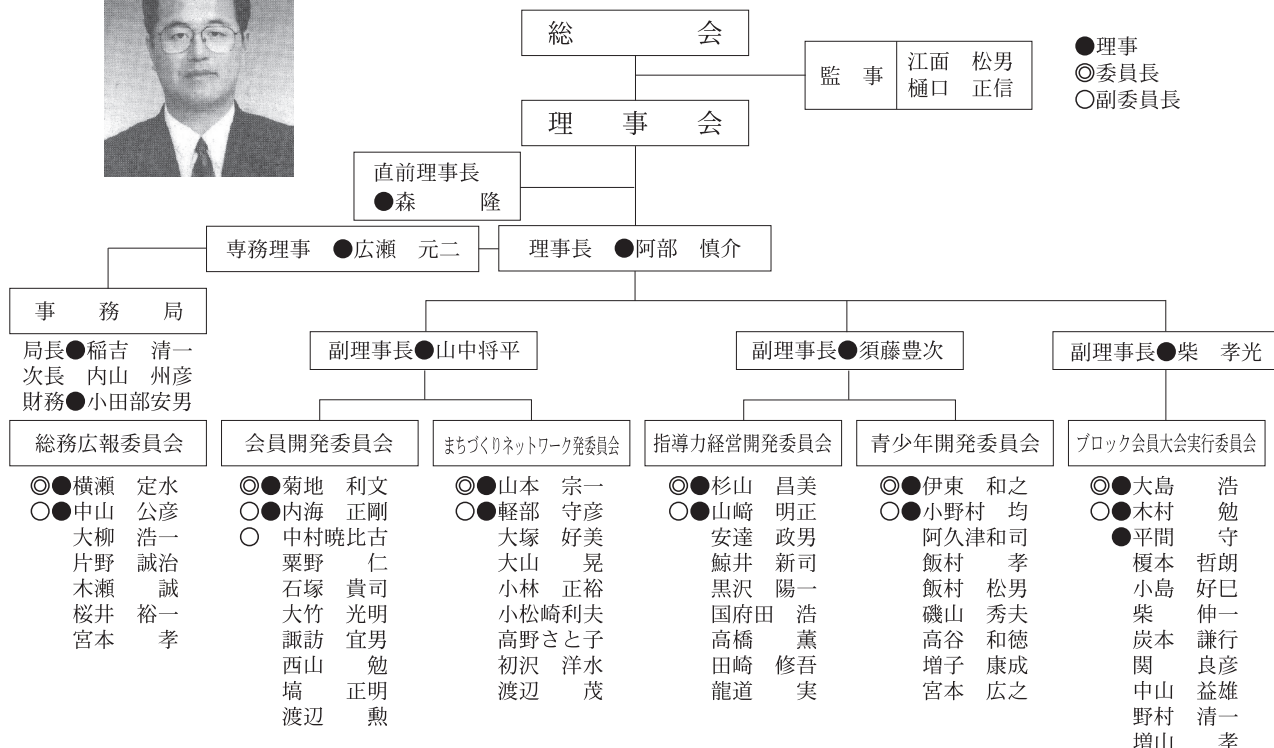
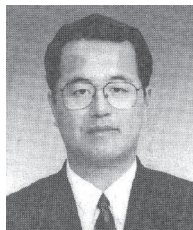
お見せしましょう 15年の実績を！
必ず出来るぞ 幸せまちづくり



1994 第16代理事長

阿部 慎介

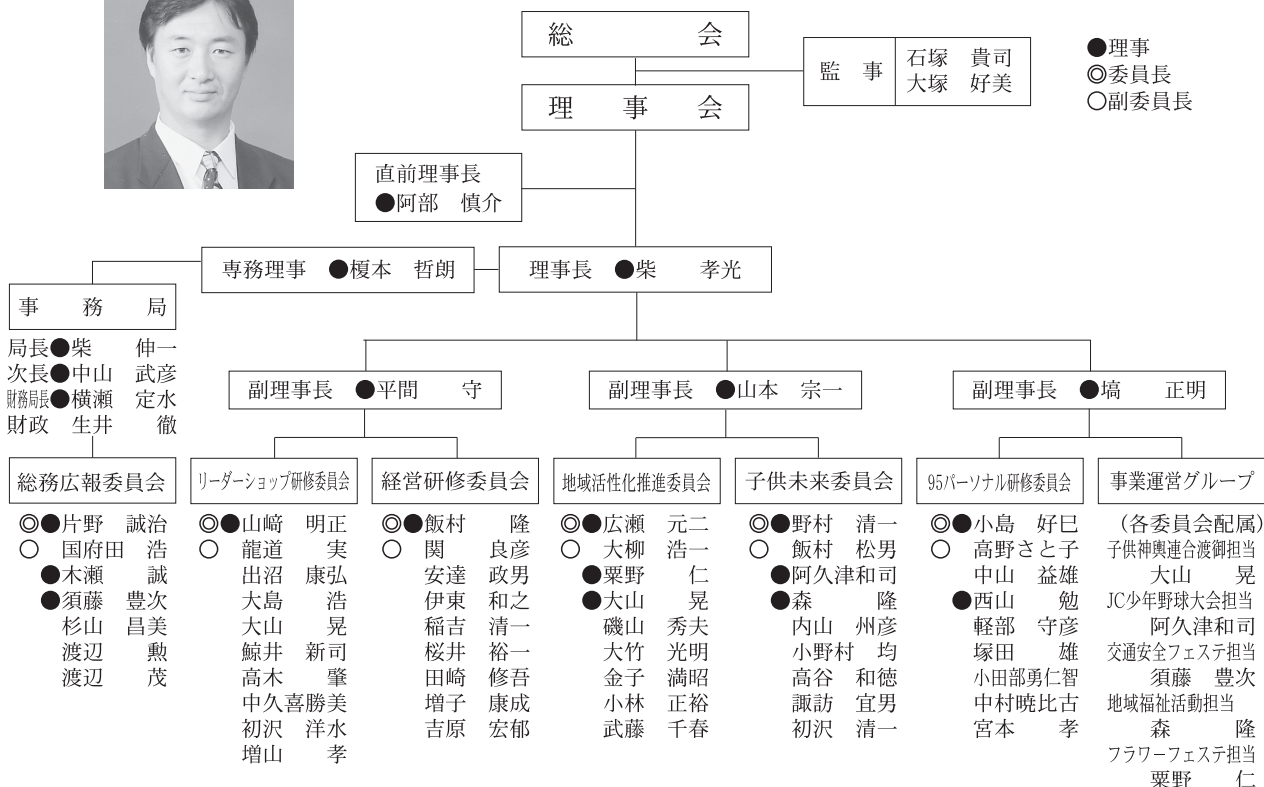
いつでも どこでも だれとでも
さわやかな汗で地域(まち)づくり



1995 第17代理事長

柴 孝光

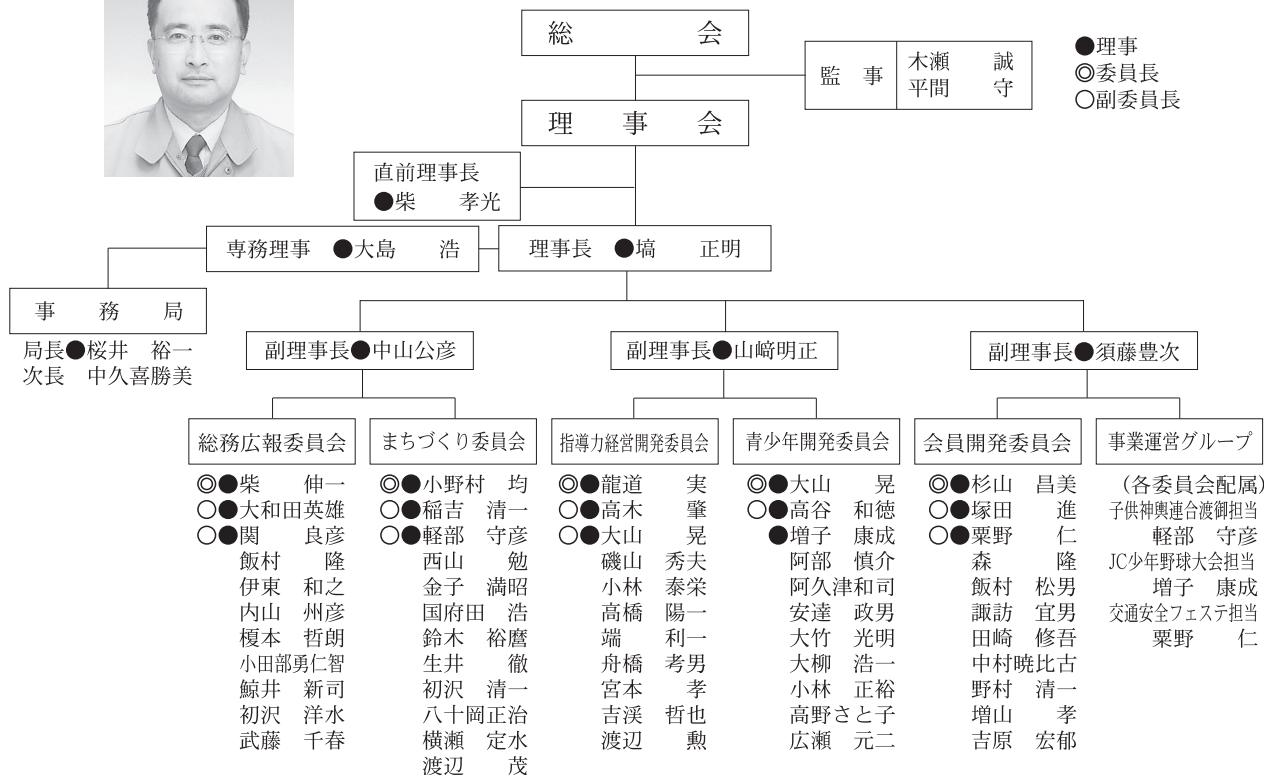
挑戦しよう 自己改革
ALL FOR ONE
ONE FOR ALL



1996 第18代理事長

埜 正明

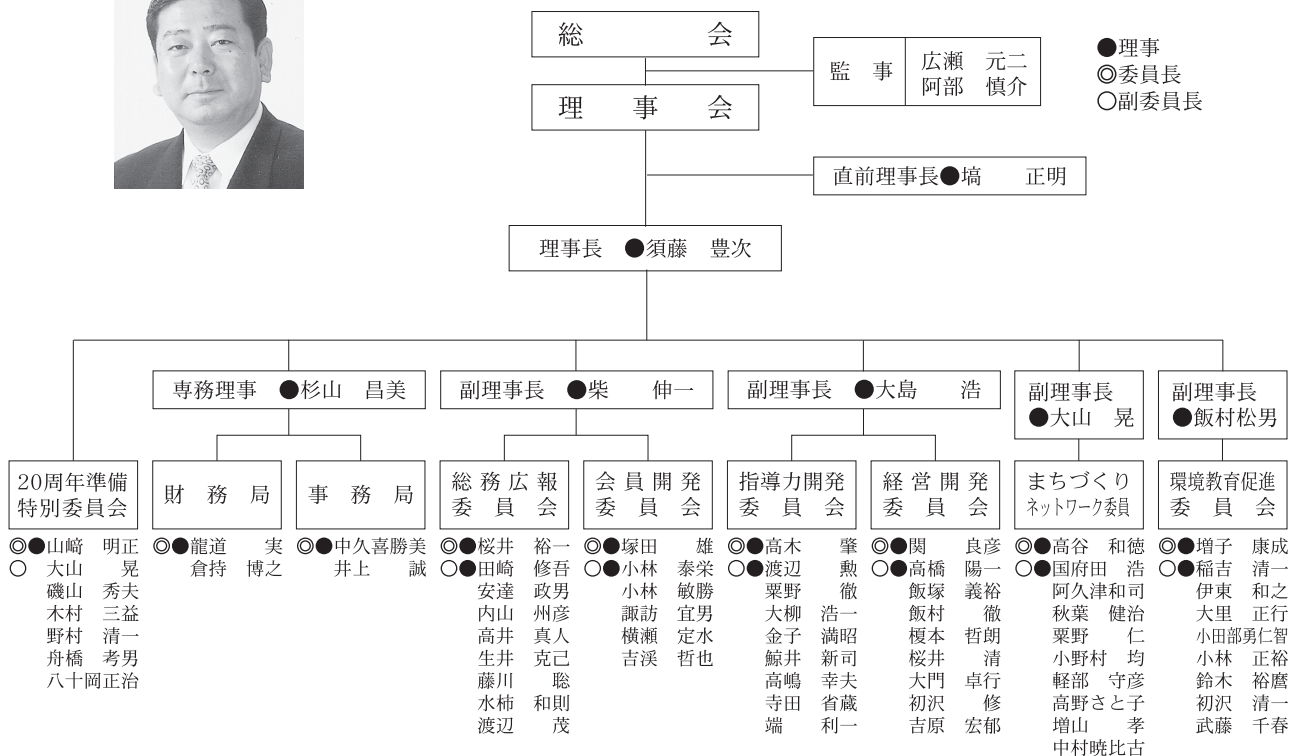
地域(まち)へ出よう!!



1997 第19代理事長

須藤 豊次

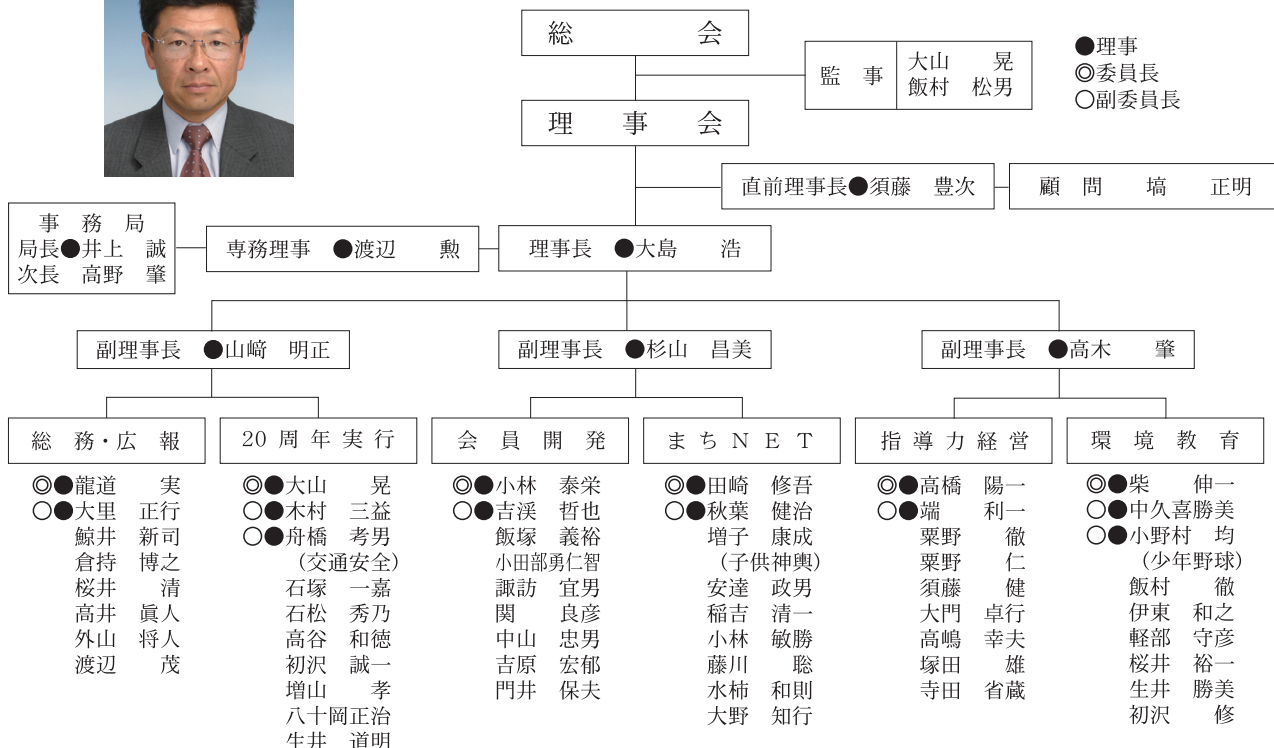
考動しよう!
こころの豊かさ感じる地域づくり



1998 第20代理事長

大島 浩

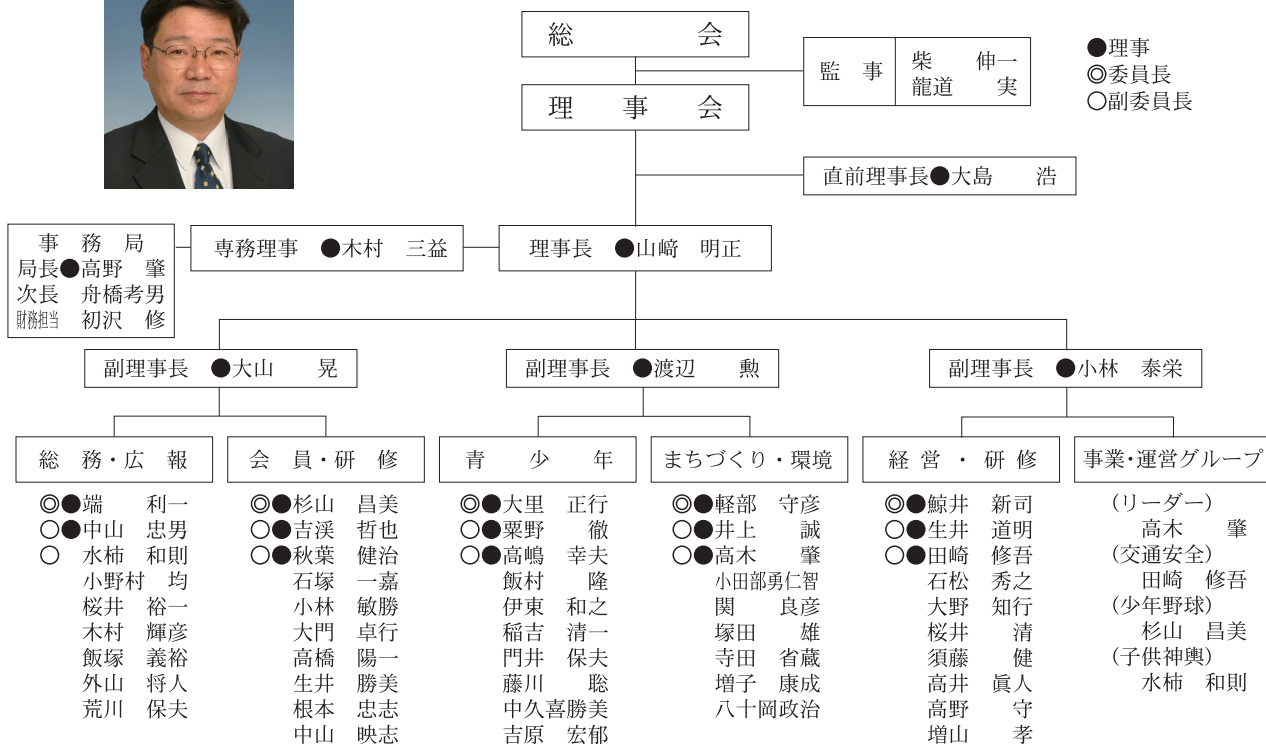
勇気をもって
あたって ください



1999 第21代理事長

山崎 明正

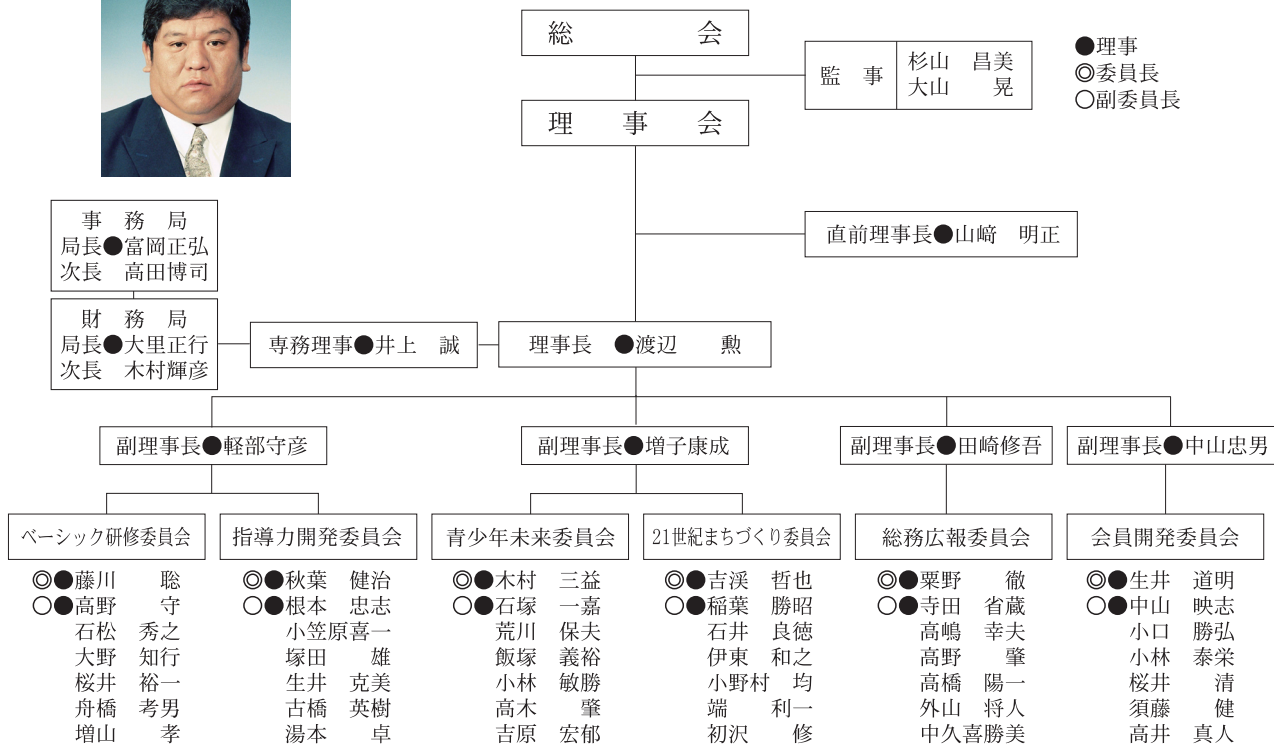
元気 志は高く遠く清く
そして 足もとから



2000 第22代理事長

渡 辺 勲

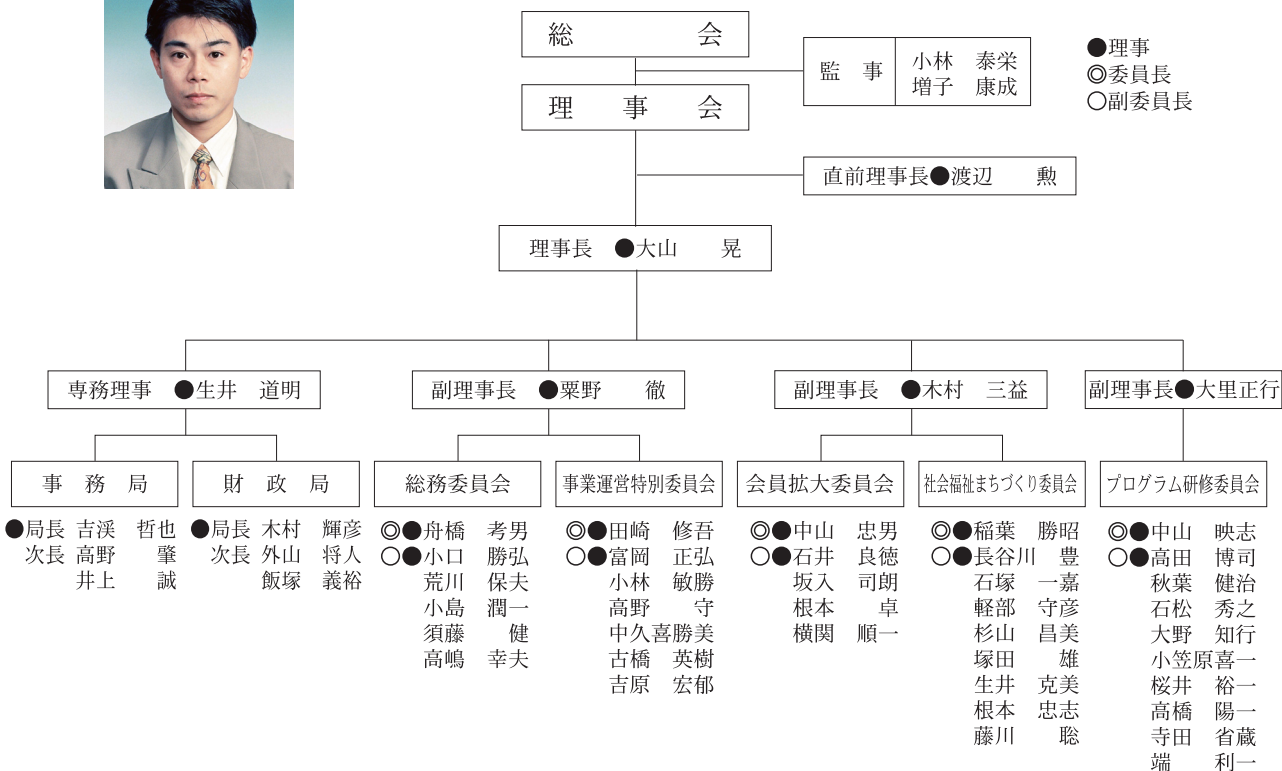
本気で動き出そう！
これからの未来、地域の為に！



2001 第23代理事長

大 山 晃

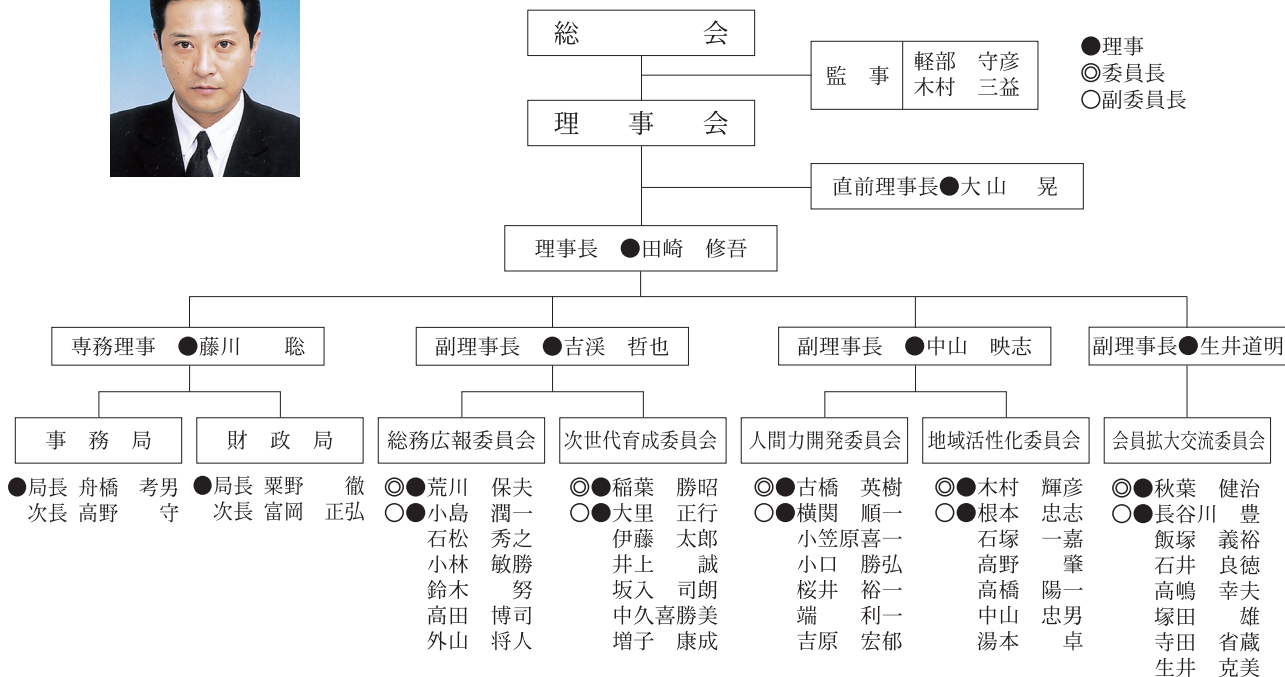
〈上善如水〉
人として 人とともに 人のために



2002 第24代理事長

田崎 修吾

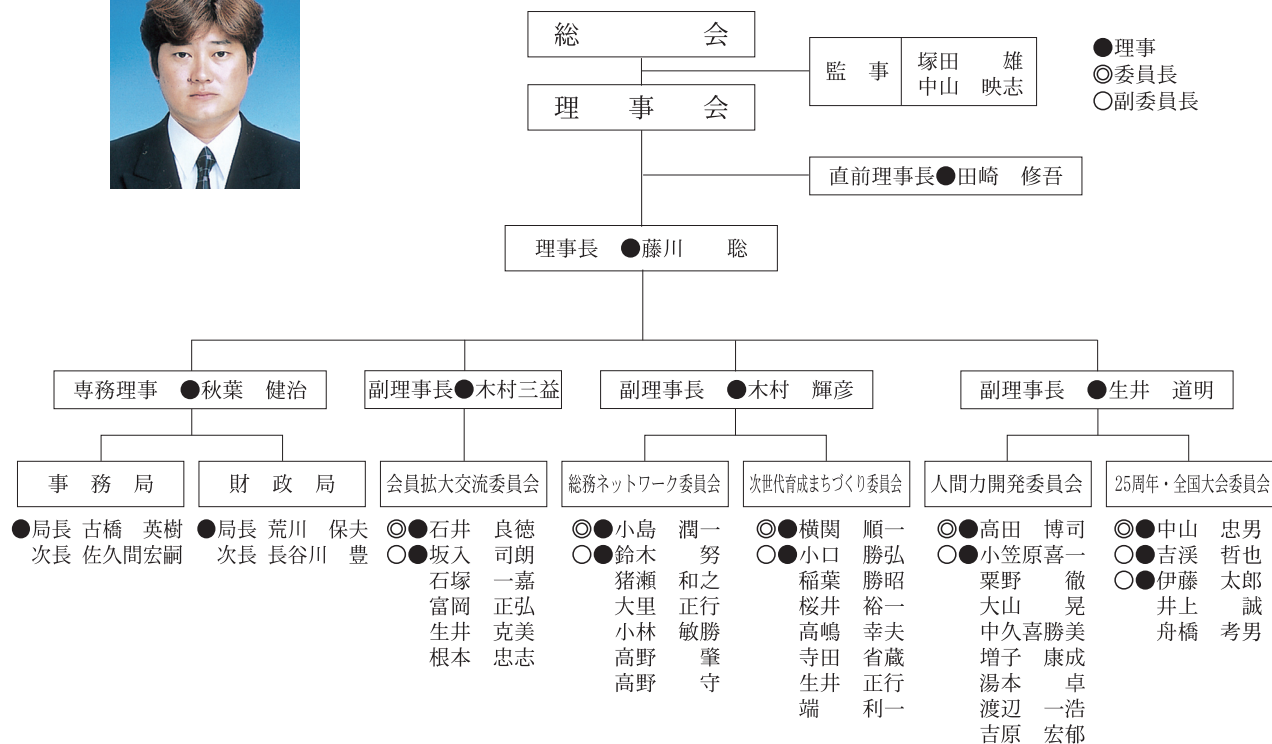
情熱を胸に！誇りあるJCへの進化
～意識を新たに、さらなる未来へ～



2003 第25代理事長

藤川 聡

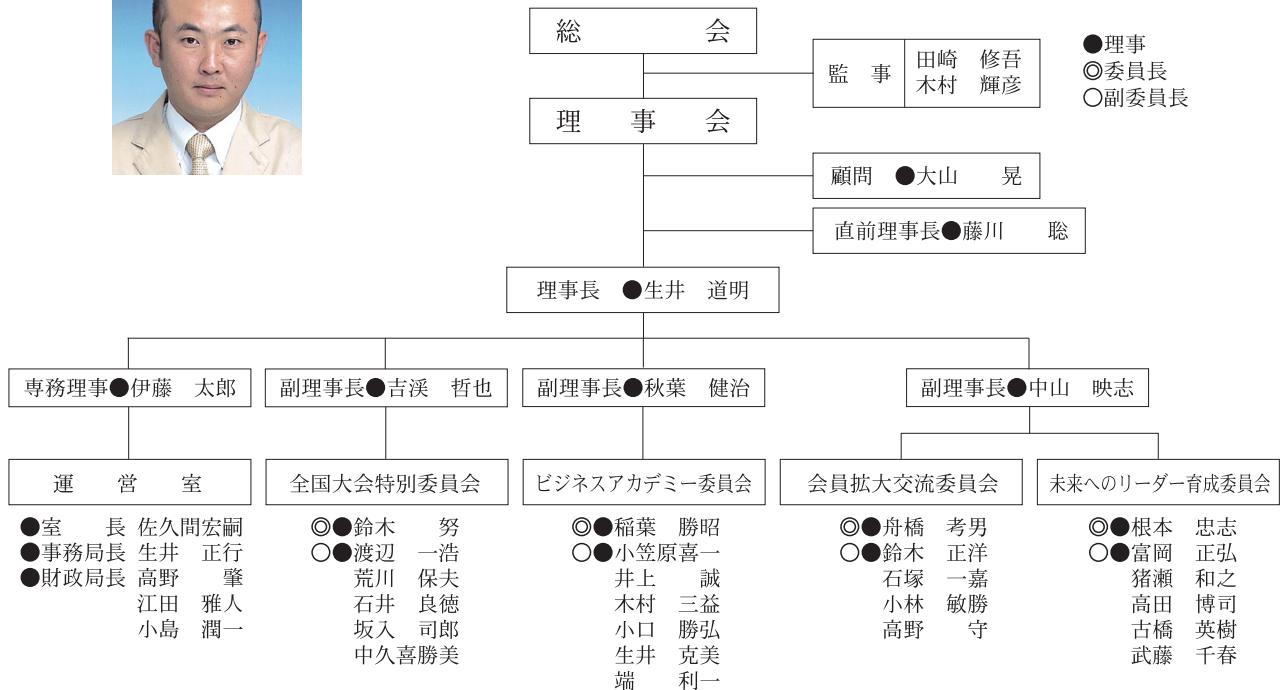
我らは変革の能動者
目的意識を持って行動しよう



2004 第26代理事長

生井 道明

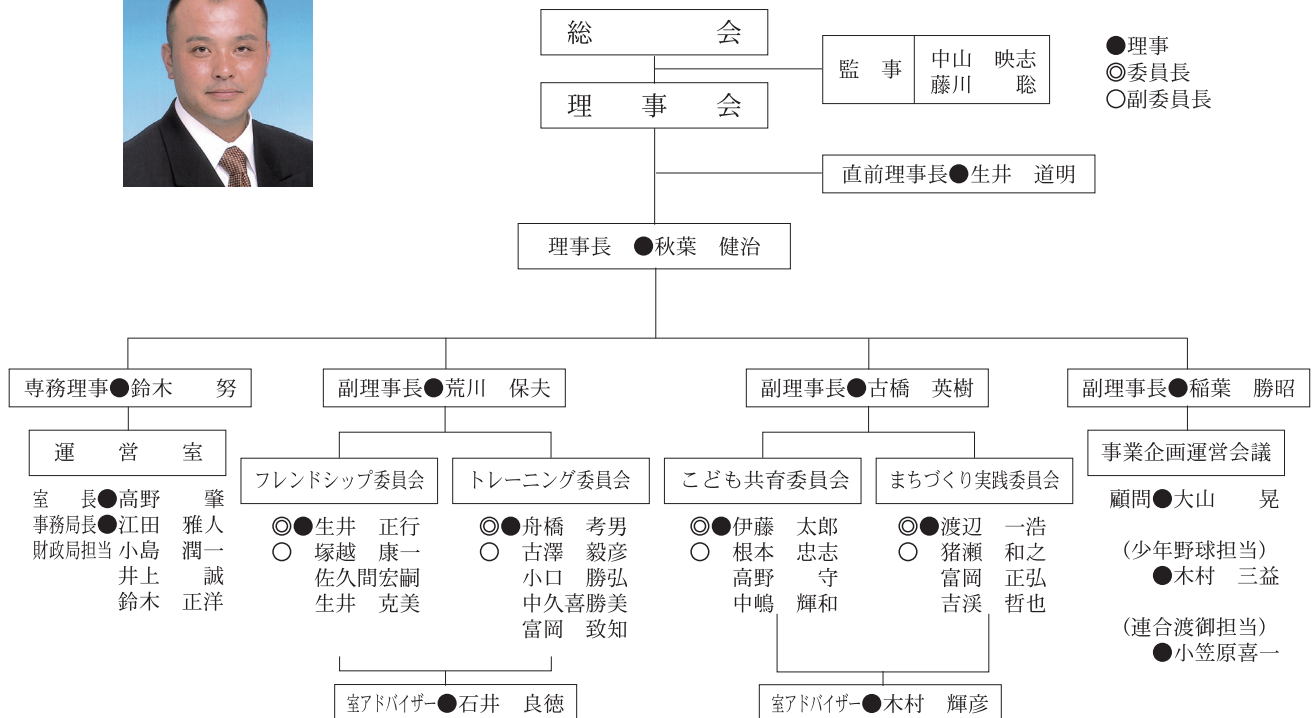
Make a resolution
～これからの未来に～



2005 第27代理事長

秋 葉 健 治

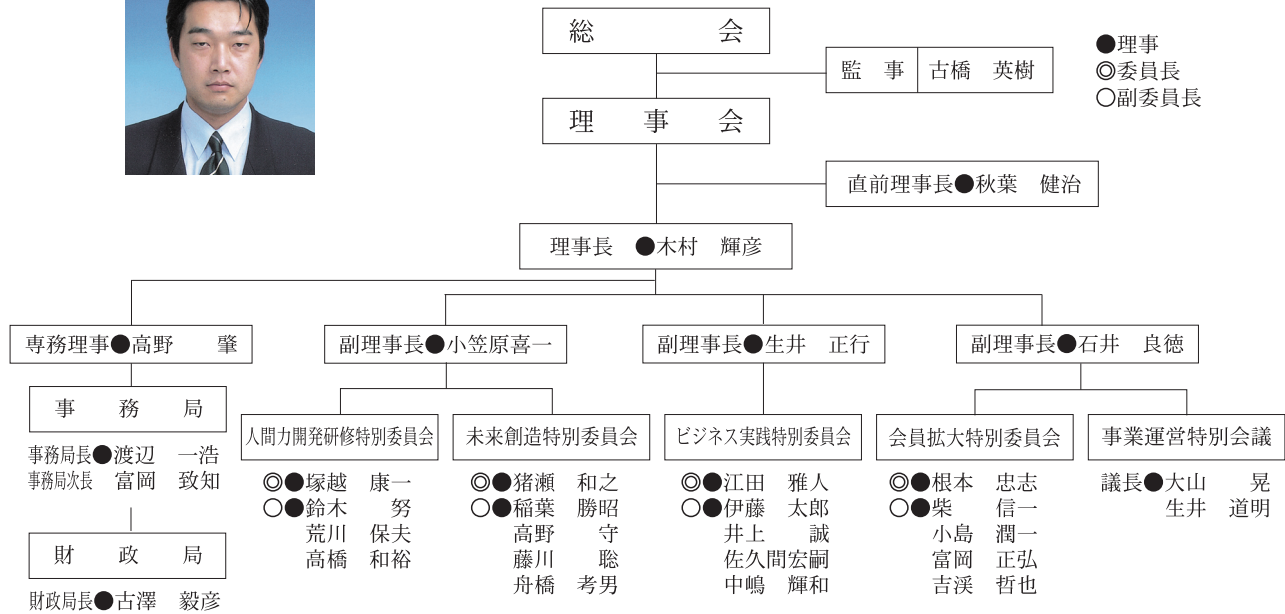
和魂新才
誇り高き志士として
愛する人、愛する地域のために



2006 第28代理事長

木村輝彦

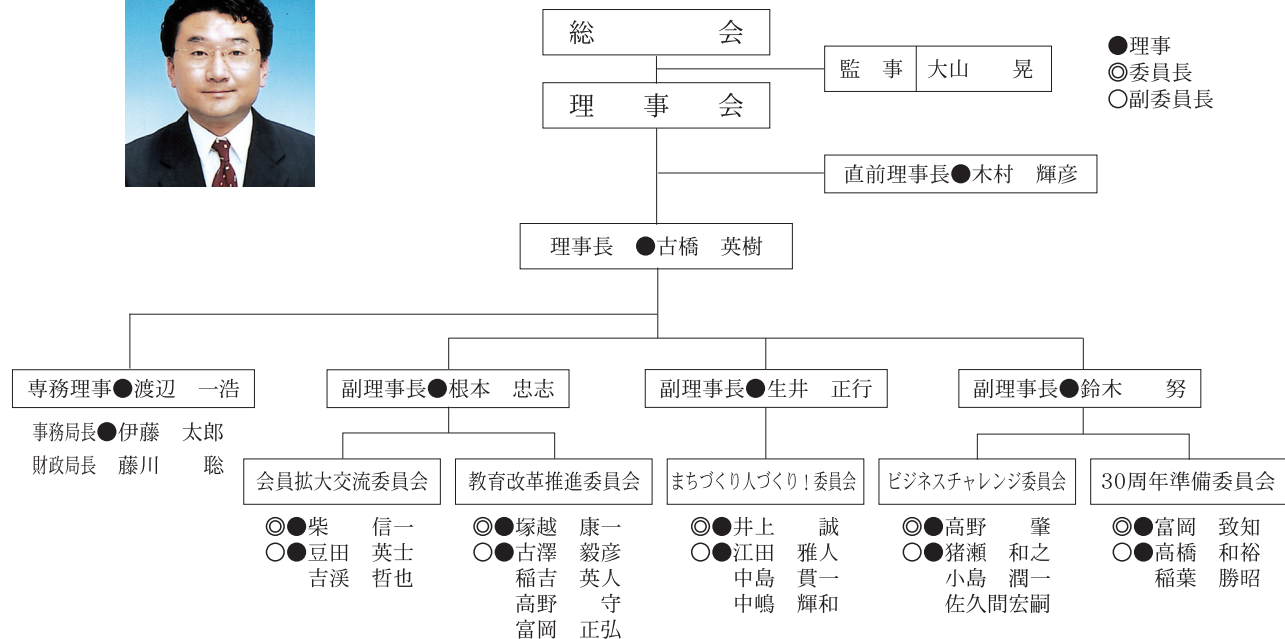
情熱 感動 JC・愛!!

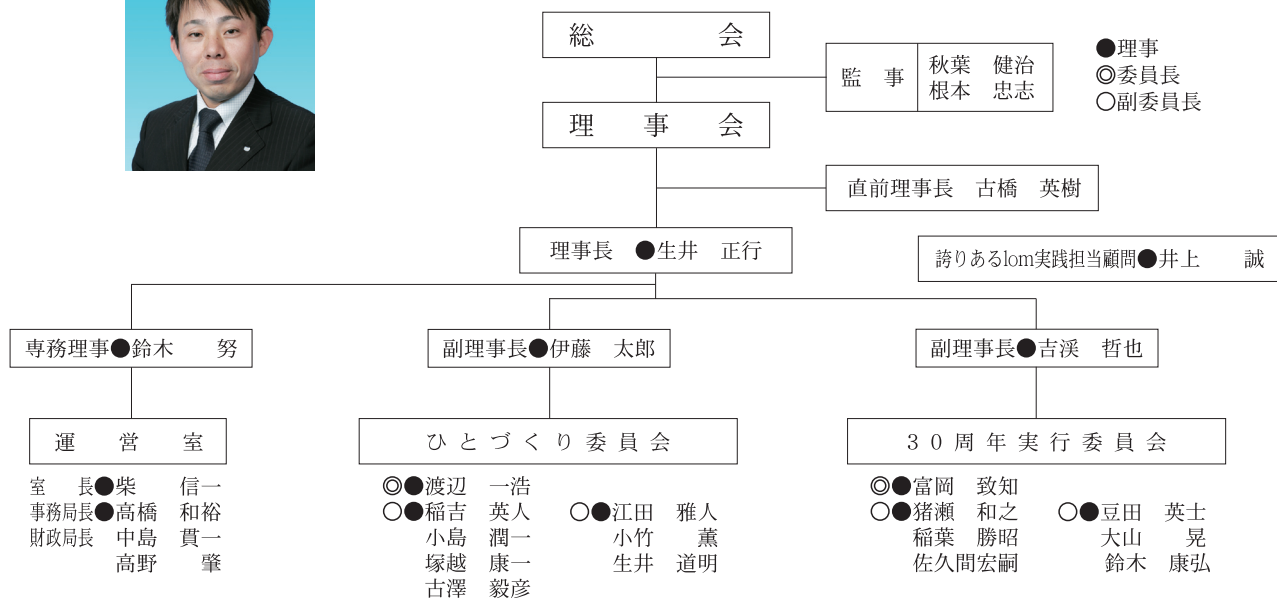


2007 第29代理事長

古橋英樹

今 そこにある未来を育てよう
～走れ下妻JC号！29回目の奇跡～





継続事業

下妻青年会議所では、現在3つの継続事業を開催しています。各事業とも毎年その年の色を出した大会運営を心がけ、地域の子供たちに楽しんでもらえるような、そして学び、気づきを得てもらえるような事業を開催しています。



わんぱく相撲 下妻場所

2011年（第33代 柴 信一 理事長）よりスタートした、わんぱく相撲大会下妻場所は、下妻市の大宝八幡宮本土俵にて、大宝八幡宮奉納相撲保存会の皆様や高砂部屋、錦戸部屋の力士方々の協力のもと、毎年6月に開催しています。



下妻青年会議所旗争奪学童野球大会

1985年（第7代 稲葉 本治 理事長）より開催している学童野球大会は、下妻市、八千代町、常総市また近隣地域の学童野球チームによって、毎年7月～8月の夏の時期に熱き戦いが繰り広げられています。過去にはナイター大会を実施したり、元プロ野球選手による指導など、毎年趣向を凝らした大会運営を行っております。2014年には第30回の記念大会を開催し、今年で第34回目を迎える地域に根付いた学童野球大会です。



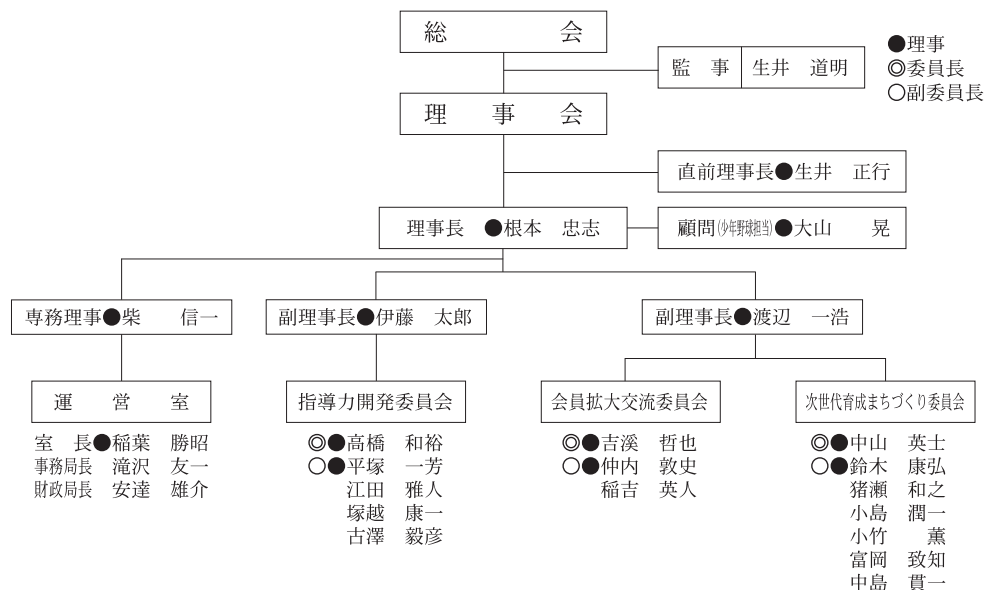
いばらきオセロキャラバン 読売KODOMO新聞杯下妻大会

2007年（第29代 古橋 英樹 理事長）より開催しているオセロ大会は、地元小学生に人気の事業で、毎年大盛況の事業です。各地区の公民館や大型ショッピングモールのイベントスペースなどを借りて、毎年5月に開催しています。

今出来る事を確実に！ 地域の為に！



第31代理事長 根本 忠志



通常総会



5 月例会 下妻 J C ツアー2009 ～そうだ高尾に行こう～



6 月例会 ～日本人のこころの教育～ 特別講演会



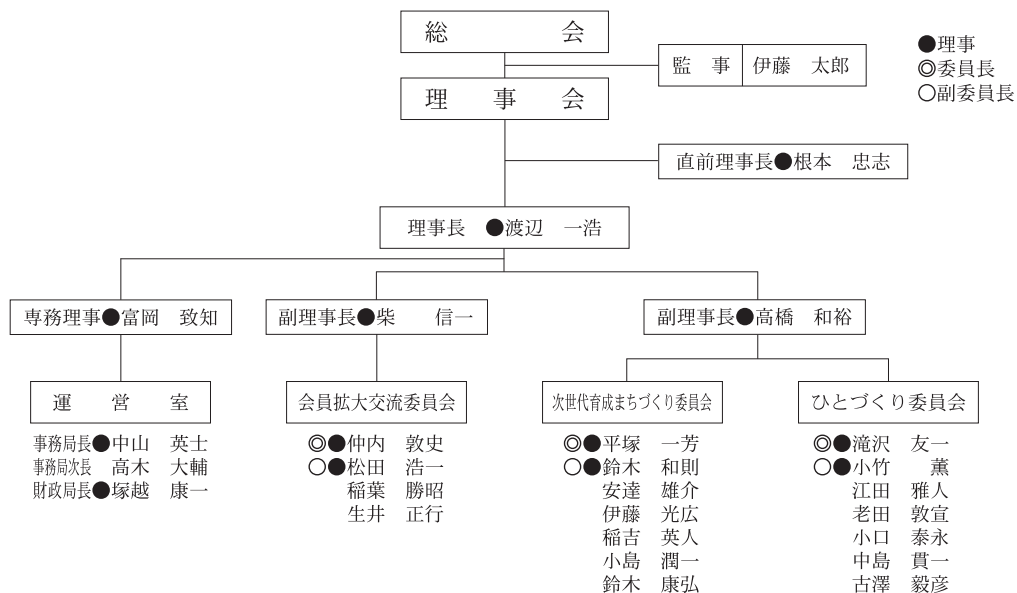
10月 しもつまやちよキャンドルナイト2009

敢為邁往

～勇気を持って考動しよう！笑顔溢れる地域(まち)のために～



第32代理事長 渡 辺 一 浩



通常総会



3月例会 下妻市長選挙！マニフェスト型公開討論会



7月例会 真の日本男児育成プログラム



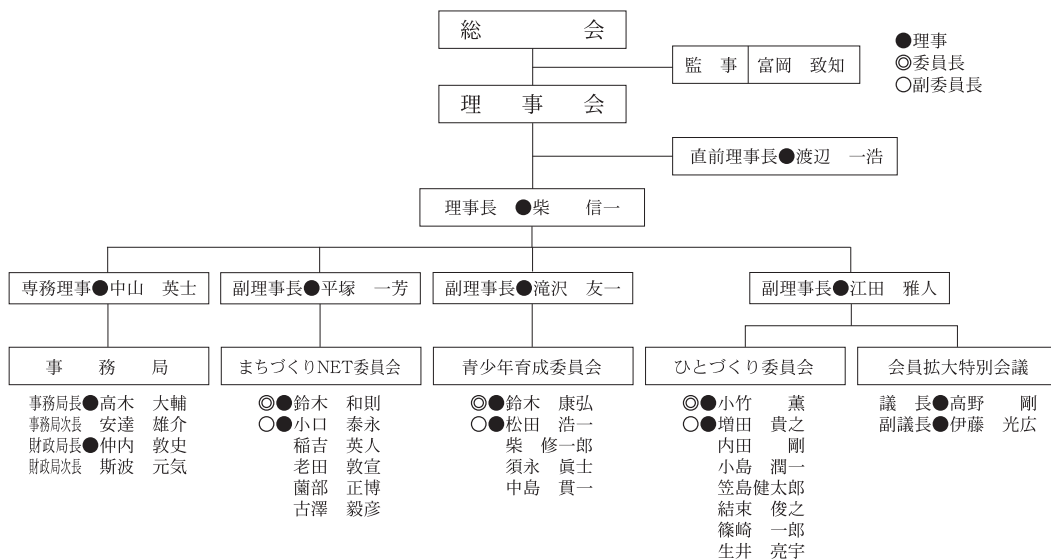
10月特別例会 加賀屋の流儀～三十年連続日本一の「組織づくり」「人づくり」～

絆

～下妻から日本を変えよう～



第33代理事長 柴 信一



通常総会



4月 被災地支援活動(石巻市)



9月例会 自然とふれあう体験学習「稲刈り@なう」
～思い出という親子の絆～



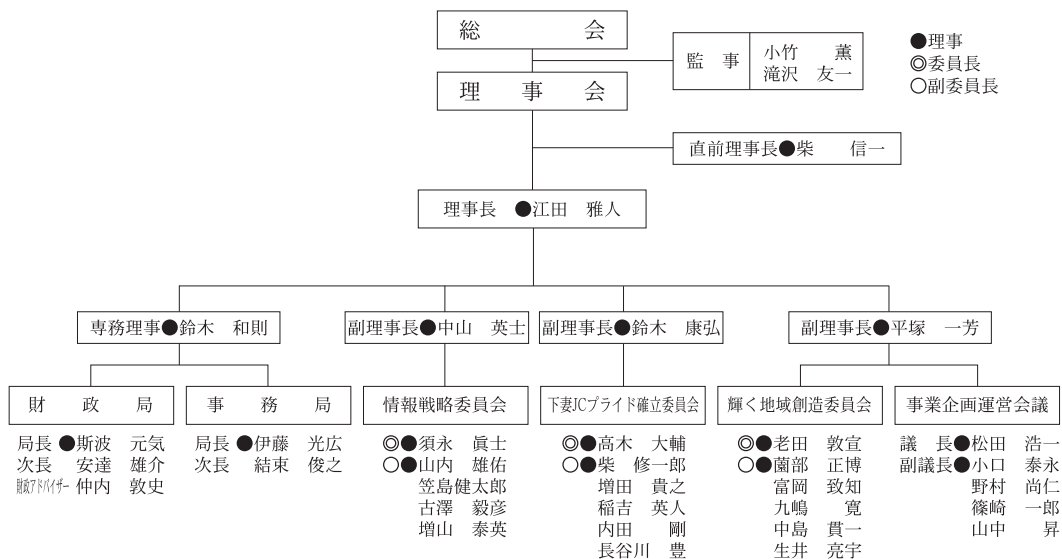
10月特別例会 どげんかせんといかん
～茨城から日本を変えよう～

光明たれ！

～誇り高きJAYCEEが地域の明日を照らす～



第34代理事長 江 田 雅 人



通常総会



5月例会 青年経営者講演会
～地元を代表する熱き経営者が語る、経営哲学とその軌跡～



6月例会 「出来ない」を「出来る」に変える
パーソナルダイナミクス(PD)セミナー



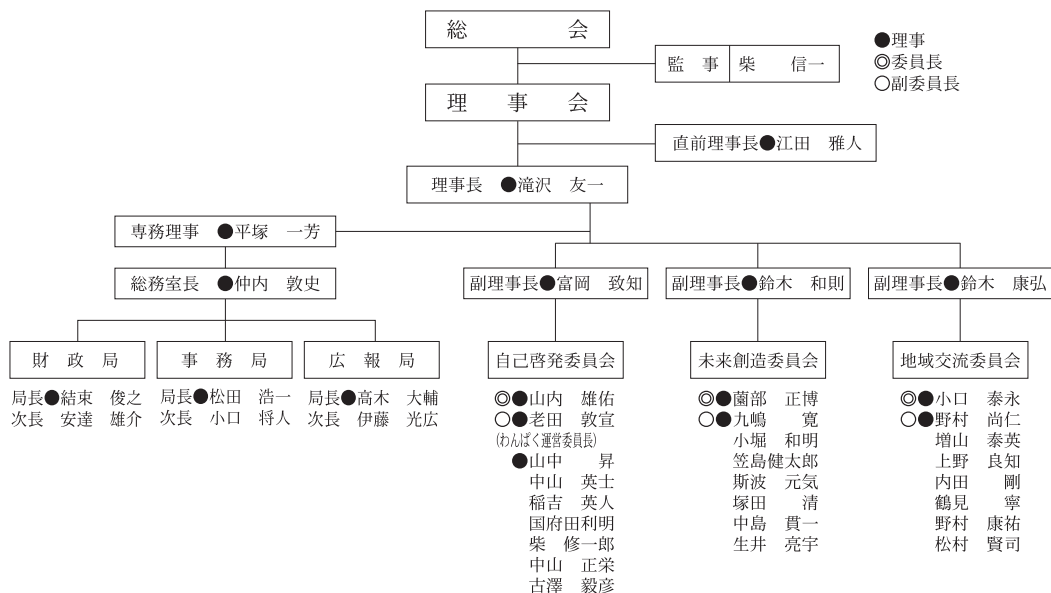
7月例会 サマーキャンプ つくキャン

自己維新

～JAYCEEとしての威信を賭けて～



第35代理事長 滝沢 友一



通常総会



4月例会 G1 グランプリ下妻大会2013
～ゴミ拾いだよ！今日しかない！～



4月 創立35周年記念式典



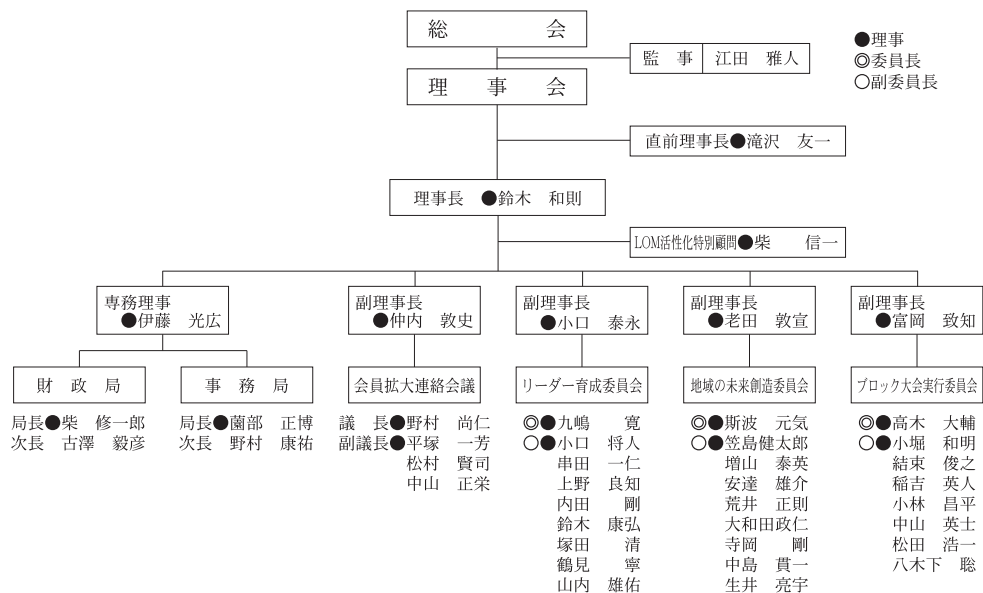
5月例会 THE・ハンター
ミッションをクリアしてお宝をゲットせよ！

挑戦

～昨日までの自分を超える!!～



第36代理事長 鈴木 和 則



通常総会



2月例会 Visual Future「本質を見抜く決断力とは」



7月例会 第43回茨城ブロック大会下妻大会 記念事業
茨城アドベンチャーアイランド in下妻 ～真夏の大冒険～



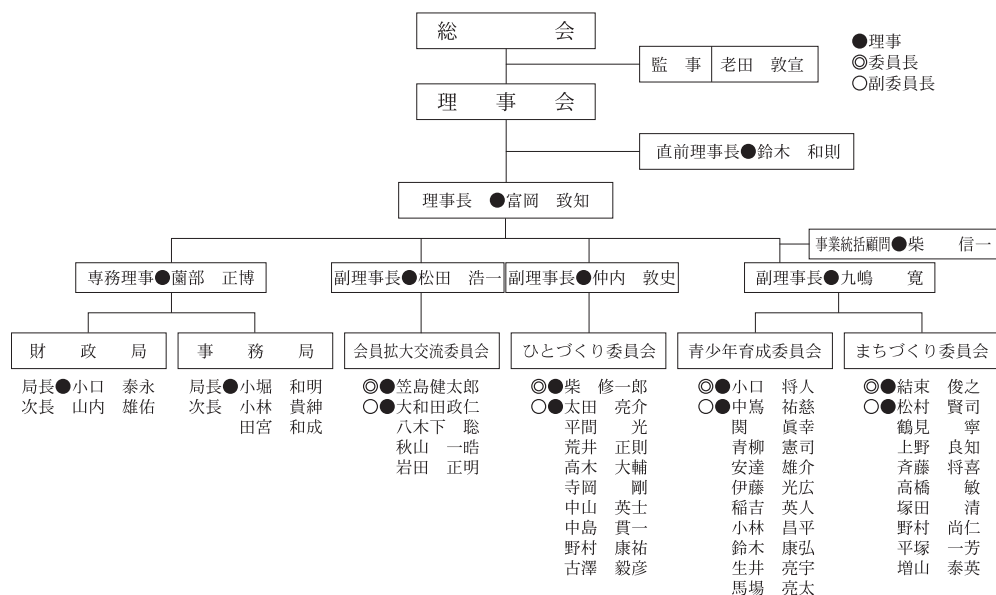
8月例会 ライブRPG in サンビーチ
シモンちゃんと3匹の竜

格物致知

～知を致すは物に格るに在り～



第37代理事長 富岡 致知



通常総会



3月例会 魁・料理塾



4月例会 まちづくりの本質を探る
～下妻青年会議所からできる事～



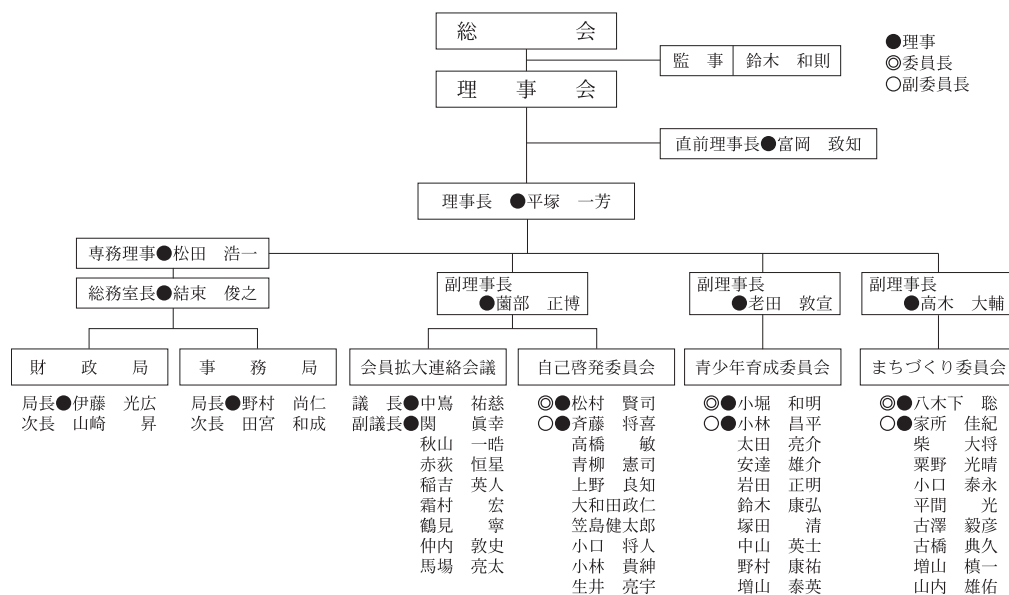
9月 被災地支援活動(下妻市・常総市)

一致団結

～心をひとつに！地域づくり～



第38代理事長 平塚 一芳



通常総会



3月例会 一致団結！春のJ C大運動会



9月例会 一致団結！組織力を高めよう。
～登山でチームビルディング!!～



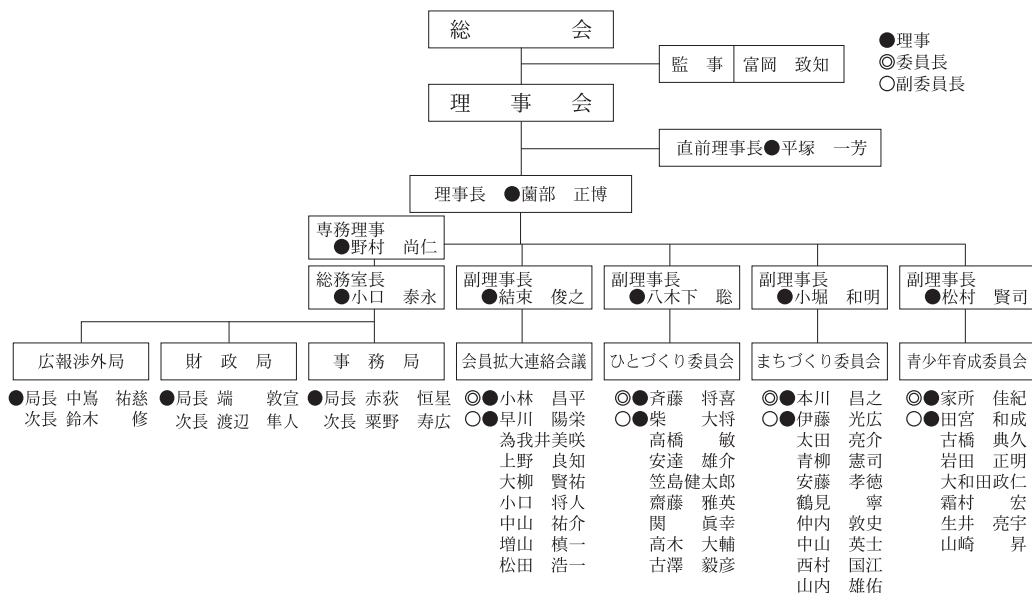
12月 災害時における支援活動に関する協定調印式

笑顔で行こうよ

～笑顔でやれば何でも出来る～



第39代理事長 蘭 部 正 博



通常総会



3月例会 捨て恥！～捨てるは恥だが拾うは勝つ～



4月例会 下妻スプリングモール2017
～the 職 フェス JCI～



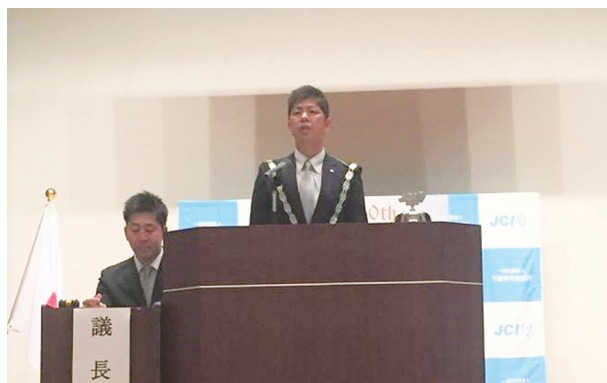
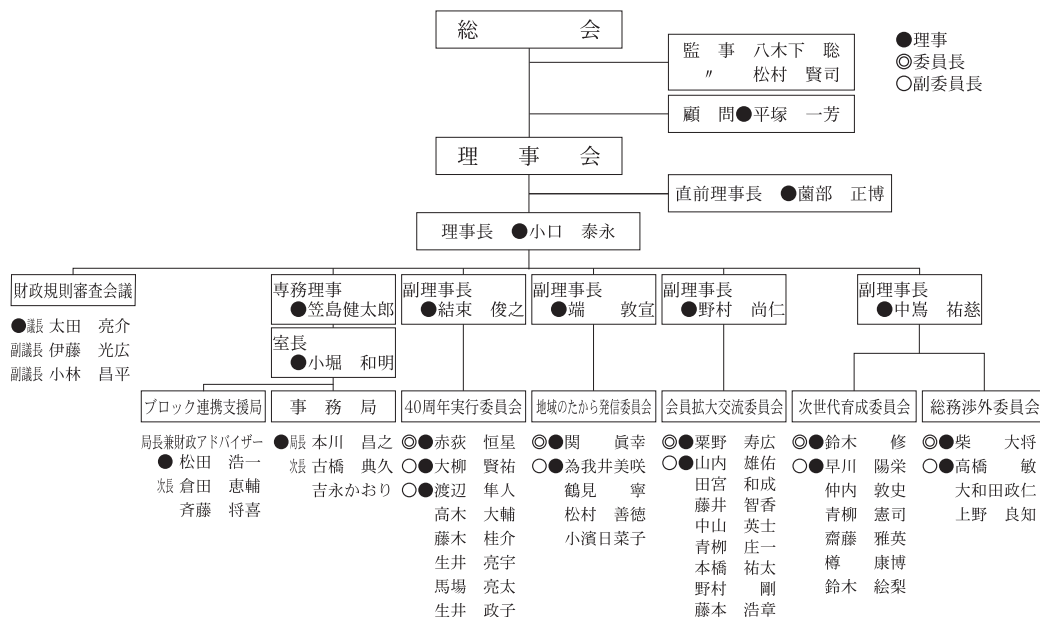
10月例会 夜空ノムコウ～親子でみよう星キャンプ～

すべての事に感謝する

～幸せをつかむための行動～



第40代理事長 小口 泰永



通常総会



3月例会 絆に感謝～JCフィールド～
MORALITY IN COMBAT 撃走中!!



4月例会 やちよサミット 地域の宝と支援



5月例会 第13回いばらきオセロキャラバン
読売KODOMO新聞杯 下妻大会



一般社団法人 下妻青年会議所

創立40周年 協賛企業一覧

創立40周年にあたり、ご協賛頂きありがとうございました。

あ お ぞ ら 歯 科 医 院 様
 青 柳 倉 庫 株 式 会 社 様
 青 柳 電 機 株 式 会 社 様
 株 式 会 社 ア カ オ ギ 様
 秋 山 商 店 様
 旭 建 設 工 業 株 式 会 社 様
 株 式 会 社 旭 生 コ ン 様
 ア ー ス メ タ ル 株 式 会 社 様
 有 限 会 社 ア ダ チ 工 務 店 様
 あ と り え き ど う 様
 阿 部 建 材 工 業 株 式 会 社 様
 粟 野 果 樹 園 様
 有 限 会 社 粟 野 ハ ウ ジ ン グ 様
 粟 野 板 金 工 業 様
 有 限 会 社 飯 村 設 備 工 業 様
 有 限 会 社 家 所 商 店 様
 居 酒 屋 集 様
 石 川 設 計 株 式 会 社 様
 石 塚 産 業 株 式 会 社 様
 株 式 会 社 伊 藤 米 穀 様
 稲 葉 本 治 様
 稲 葉 屋 菓 子 舗 様
 株 式 会 社 井 上 フ ー ド 様
 株 式 会 社 猪 瀬 鉄 工 所 様
 茨 城 西 三 菱 自 動 車 販 売 株 式 会 社 様
 茨 城 八 千 代 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ 様
 有 限 会 社 茨 城 ワ ー ク 様
 医 療 法 人 怜 真 会 中 山 医 院 様

有 限 会 社 内 田 建 設 様
 内 海 歯 科 医 院 様
 内 山 観 光 自 動 車 株 式 会 社 様
 忽 び す や 様
 株 式 会 社 エ ム ・ ア ー ル 様
 M ' s A U T O 様
 有 限 会 社 エ ム ・ デ ィ ー ・ エ ス 様
 有 限 会 社 江 ム ラ 精 機 様
 大 島 電 気 株 式 会 社 様
 太 田 司 法 書 士 行 政 書 士 事 務 所 様
 株 式 会 社 大 山 硝 子 店 様
 有 限 会 社 大 山 ス ポ ー ツ 商 店 様
 株 式 会 社 オ リ オ ン 急 配 様
 笠 島 造 園 様
 割 烹 魚 徳 様
 株 式 会 社 カ ツ ミ 産 業 様
 株 式 会 社 賀 登 屋 様
 か み つ ま 接 骨 院 様
 軽 部 建 築 設 計 事 務 所 様
 株 式 会 社 鬼 怒 川 流 通 様
 株 式 会 社 鬼 怒 川 レ ジ ン 様
 有 限 会 社 ギ ブ ア ン ド ギ ブ 様
 木 村 自 動 車 有 限 会 社 様
 有 限 会 社 木 村 エ ン タ ー プ ラ イ ズ 木 村 ト ラ ベ ル 様
 行 政 書 士 ス 波 元 気 事 務 所 様
 株 式 会 社 ク シ タ 建 設 様
 串 焼 き 櫓 路 家 様
 熊 倉 電 気 株 式 会 社 様



一般社団法人 下妻青年会議所

創立40周年 協賛企業一覧

創立40周年にあたり、ご協賛頂きありがとうございました。

小口設備工業株式会社様
吾作堂株式会社様
有限会社小竹農園様
このか設計株式会社様
小林石材工業様
小堀建材様
有限会社桜井工業様
株式会社サンエレクトクス様
三光電工株式会社様
株式会社システムコピー販売様
有限会社柴カメラ店様
株式会社柴木材店様
司法書士吉田事務所様
株式会社下妻建設様
株式会社下妻スポーツ様
有限会社下妻葬祭様
下妻中央歯科様
下妻千代川ライオンズクラブ様
株式会社霜村技建様
社会福祉法人 やはた福祉会 大宝保育園様
しらかばラーメン様
新茨城ボイラシステム株式会社様
株式会社シンショウ様
真屋関商店様
スズキ設備様
鈴木鉄工建設株式会社様
有限会社スズショウ様
スターワンクリーン様

有限会社諏訪商店様
有限会社せき様
株式会社測研茨城様
有限会社菌部組様
そば切り やすべえ様
そば処 きぬ様
株式会社ダイキン様
株式会社大賢工業様
大宝八幡宮様
有限会社高木測量設計様
高道祖郵便局様
株式会社高商様
高塚運送株式会社様
株式会社滝沢工務店様
株式会社たさき セレモニーホール涼風殿様
有限会社田宮電気様
有限会社為我井商事様
中国料理 桃源様
塚田建材株式会社様
塚田測量設計事務所様
つくばクリーン産業株式会社様
株式会社筑波商事様
有限会社鶴見電設様
特別養護老人ホーム L・ハーモニー石下様
特別養護老人ホーム さくら館様
富岡印刷様
ドラゴンラーメン様
株式会社仲井通商様



一般社団法人 下妻青年会議所

創立40周年 協賛企業一覧

創立40周年にあたり、ご協賛頂きありがとうございました。

有限会社 仲内設計 様
 有限会社 中尾絵場 様
 なかやま 歯科 様
 中結城保育園 様
 株式会社 生井電気 様
 西山運輸機工株式会社 様
 日進運輸株式会社 様
 株式会社 2005番 様
 株式会社 根本工業 様
 農事組合法人 百姓倶楽部 様
 のだや建設株式会社 様
 有限会社 野村瓦店 様
 ハナワ物流株式会社 様
 株式会社 ヒデヨシ・ジャパン(ちゃんちゃら) 様
 美容室 M's factory 様
 有限会社 平間工業 様
 藤木青果 様
 フジクラフト株式会社 様
 富士住建株式会社 様
 富士ゼロックス茨城株式会社 様
 株式会社 ふじだなセブンイレブン 様
 株式会社 ふるさわ 様
 フルハシタイヤ販売株式会社 様
 藤本産業株式会社 様
 有限会社 ヘルスケア下妻・介護サービスセンター うらら 様
 放課後等デイサービス すこやか学園 様
 株式会社 ホーミック 様
 有限会社 ホーユー建設 様

株式会社 ボヌール 様
 本格炭火焼鳥 とりべえ 様
 Honda Cars 下妻 様
 松田製茶 様
 松村工務店 様
 丸三商事工業株式会社 様
 有限会社 水柿石材 様
 本川建設工業株式会社 様
 本橋産業株式会社 様
 M a t e 学院 様
 有限会社 矢島建築工業 様
 八千代印刷有限会社 様
 八幡屋 様
 株式会社 山崎商店 様
 株式会社 山信工務店 様
 山中製茶 様
 株式会社 ユーキ 様
 結城家 様
 有限会社 ゆたかや製菓 様
 横関建設株式会社 様
 株式会社 よしたに商店 様
 ライナー建設株式会社 様
 渡辺瓦工業有限会社 様
 株式会社 ワンエイテイ 様



私たち、一般社団法人下妻青年会議所の活動に対して御理解・御協力・御支援下さる地域の皆様、先輩諸兄・諸姉、青年会議所関係者各位、すべての方々に下妻青年会議所が、創立40周年を迎えられたことを感謝申し上げるとともに、創立40周年記念誌編集に際し、御寄稿、御協力下さいました関係諸氏に対し、厚く御礼申し上げます。

第40代理事長 小口 泰永
40周年実行委員長 赤荻 恒星

創立40周年記念誌

発行日 2018年7月8日

発行者 一般社団法人下妻青年会議所
茨城県下妻市長塚415
TEL 0296-43-6612

印刷 富岡印刷